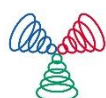


令和 5 年 度 事 業 報 告 書



公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団

2030 年へ向け

多様性に満ち、創造性あふれる横浜を目指して

中期経営計画 2022-2025

事業方針1 誰もが文化芸術に触れることができる機会を広げます

事業方針2 文化芸術のある空間で、多様な人たちが過ごせる場を拓きます

事業方針3 文化芸術を通して対話の機会を広げ、多分野の担い手との共創を促進します

事業方針4 横浜の地域性を世界に開き、さまざまな文化との交流を促します

事業方針5 横浜固有の空間やネットワークを活かし、創造活動を行う人たちの挑戦を後押しします

経営基盤 ～財団の総合力を発揮し、5 つの事業方針を推進する～

1 文化芸術を支える人材育成 2 総合力を生む組織運営 3 持続可能な経営 4 文化芸術の価値の発信

◆ 令和5年度 事業報告書 ◆

目次

1 経営概観	1
2 事業概要	3
3 事業一覧	
(1) 公益事業	
横浜美術館	23
横浜みなとみらいホール	25
横浜能楽堂	28
横浜にぎわい座	30
横浜赤レンガ倉庫1号館	33
大佛次郎記念館	35
横浜市民ギャラリー	36
横浜市民ギャラリーあざみ野	38
横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場	41
事務局（経営企画・ACYグループ／総務グループ）	43
(2) 収益事業	45
4 データ集	46
5 施設利用状況	47
6 顧客満足度調査の概要	51
7 協賛・助成・寄附一覧	53
8 助成金交付実績	54
9 後援名義交付実績	54
10 理事会及び評議員会に関する事項	55
11 運営施設一覧	58

1 経営概観

令和 5 年度は、コロナ禍から文化芸術活動のさらなる回復と活性化を目指し、多分野の担い手との連携のもと新たな試みを進めました。市民の文化芸術活動を支えるとともに、さまざまな担い手との協働や公共空間での文化芸術体験の創出など、都市の魅力を彩る文化芸術の可能性を示した一年となりました。

活動を通してより創造的な成果を生むために、部署を越えて情報やスキルを共有する機会を持てるよう、研修や事業を通したコミュニケーションを促進しました。また、組織運営の合理化・効率化を進め、財団の総合力を高めるための基盤整備を進めました。

(1) 事業

大規模改修工事により休館していた**横浜美術館**は、市内 18 区に展開した「横浜〔出前〕美術館」や、横浜美術館の工事用仮囲いとオンラインを組み合わせた作品展示を展開するなど、リニューアルへ向けた期待感を高めました。新しい横浜美術館の方向性を示すミュージアムメッセージ「みなとが、ひらく」を策定し、「じゅうエリア」の運営や来館者へのサービス向上に向けた準備を進め、令和 6 年 3 月に第 8 回横浜トリエンナーレの開幕とともにリニューアルオープンを迎えました。

横浜市の音楽文化の中核を担ってきた**横浜みなとみらいホール**の 25 周年記念音楽祭では、中学生とともに創るプログラムをはじめ、オーケストラによる委嘱作品世界初演、パイプオルガンの新たな魅力をアーティストの挑戦から導き出す「オルガン道場」など 27 企画を実施し、ホールプロデューサーと共に横浜の独自性を示し、次代に向けた一歩を踏み出しました。

横浜能楽堂は、令和 6 年 1 月に大規模改修工事のための長期休館に入ることを機に、開館から 27 年間の歩みの総集編として「中締め」特別公演を開催し、長年蓄積してきた専門性を示しました。また、休館中の拠点となるランドマークプラザ 5 階の OTABISHO 横浜能楽堂のオープンへ向けた準備を進めるとともに、「つなぐ、つながる」をコンセプトに能や狂言の魅力を市内全域に届ける休館中の活動について検討を開始しました。

大佛次郎記念館では、大佛次郎没後 50 年記念として市内外の文化施設との連携など多様な担い手との新たな共創によって、多くの市民が大佛文学や横浜の記憶と歴史に触れる機会を拡大しました。

アーツコミッション・ヨコハマでは、アーティストのキャリア形成を支援する助成制度を横浜の各地域の可能性を探る試みとして発展させました。地域の方々とアーティストの協働を通じて、人を惹きつける新たな価値が創造できる可能性を見出しました。

(2) 経営基盤

1 文化芸術を支える人材育成

各種の研修と評価制度の見直しに取り組みました。研修は、人材マネジメントポリシーに則り階層別研修としてインプット型研修（e-learning）とアウトプット型研修（集合研修）を実施しました。さらに文化芸術の専門性を発揮できる人材育成を目指した研修の実施や、職員のデジタルリテラシー向上の機会創出を目的とした「IT パスポート試験」受験料助成を行いました。評価制度については、MBO制度を人事考課に一本化することで、評価を人材育成に効果的・効率的につなげることができるよう見直しを行いました。

2 総合力を生む組織運営

事務局機能の再編成とともに、組織運営基盤を強化する取り組みを行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために一時中断していた、理事会及び評議員会への施設長・グループ長の参加を再開しました。外部役員、評議員からの意見に直接的に触れることで、組織としての今後の展開や課題を共有する機会となりました。また、財団中期経営計画という組織の目標を、財団職員としての自覚を持ち主体的にとらえる研修を若手・中堅職員を対象に実施するなど、総合力の向上に努めました。

3 持続可能な経営

各助成情報の収集を行い、助成金等の外部資金の獲得に取り組みました。また、変化する社会状況に鑑みて、遺贈寄附の受入れに向けた準備を始めました。「経営の安定化」に資する取り組みとして、剰余金を特定資産に積み立て、公益目的事業を継続的に実施するための財源確保に努めました。さらに、業務の合理化・効率化を目的に、組織改編により事務局をスリム化しました。これを受けて、人事部門と経理部門が一体化したことにより、予算作成方法の見直しや業務システムの運営改善に取り組むとともに、財団所管施設のサポートを行いました。

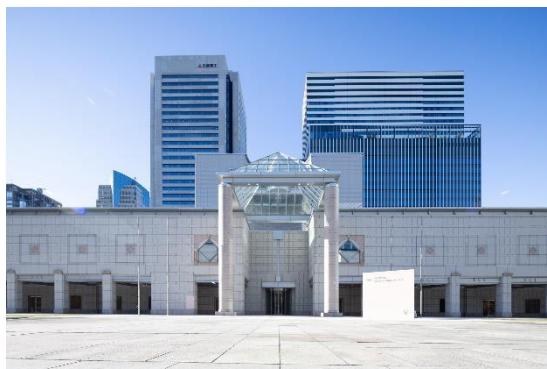
4 文化芸術の価値の発信

当財団のホームページの分析から発信目的を明確にしました。職員採用ページでは、市民の文化芸術活動を支える若手職員の活動を公開したことで、採用応募数の拡大につながりました。また、横浜の文化芸術活動を発信するヨコハマ・アートナビでは、子ども・子育てに向けた特集を組むなど、市民の文化活動の広報支援とともに、多様な層に向けた発信力を強化しました。

2 事業概要

中期経営計画 2022-2025 の事業方針に添って主な事業を紹介します。

横浜美術館



撮影：新津保建秀

令和5年度は、大規模改修工事に伴う様々な業務に取り組みました。PLOT 48 を拠点とする「やどかりプログラム」や18区に展開する「横浜〔出前〕美術館」を実施するとともに、コレクションの画像、データ・解説（日英）のウェブサイトでの公開拡充を進めました。さらに諸活動の基盤整備として、「じゅうエリア」の一体的な運営や来館者へのサービス向上にむけて検討、準備を進めました。また、11月には大規模改修工事が完了し、建物引渡し後すみやかに事務所機能を横浜美術館に復帰させ、第8回横浜トリエンナーレの準備を進め、令和6年3月15日にリニューアルオープンを迎えました。

New Artist Picks: Wall Project 浦川大志 | 揭示：智能手机ヨリ横浜仮囲之図 【方針1,4】

ねらい

当館の既存事業である「New Artist Picks」(NAP)を、休館期間に限り「Wall Project」と称した特別版として工事用仮囲いを使って実施し、若手アーティストの創作活動を紹介する機会を維持する。

内容

ミレニアル世代の作家・浦川大志（1994年生まれ）を紹介。横浜美術館を含む横浜をモチーフとした新作5点で構成。画面内に描かれたQRコードを介し、鑑賞者との新たな関係の紡ぎ方にも挑戦した。

参加者の声

- ・ 仮囲いに拡大される前提で作成された絵画群。鑑賞に対する仕掛けも良かったが、それ以上に雨にぬれた浦川作品が良すぎたのでいつか壁画描いて欲しい。（SNS上での個人の投稿より）
- ・ 浦川大志さんの絵、新年早々に観られてパワーもらったし、なんか縁起良いかんじがする。私の中では崎陽軒のシウマイ弁当と同じエネルギー。（SNS上での個人の投稿より）

担当職員の視点

美術の広場とショッピングモールに面した場所性を意識した作品の特性により、道行く人が作中のQRコードを読み取ったり、作家の加筆時には子供たちが集まったりする様子が度々見られるなど、現代美術の客層とは異なる人々にまで広く訴求することができた。SNSでの反応も概ね好評で、作中の様々な仕掛けが効果を発揮したことが窺える。外部メディアからの発信としては、西日本新聞に学芸員へのインタビューを踏まえた紹介記事が掲載され、作家の活動拠点である福岡にも広く本展が周知されることとなった。（南島）



「New Artist Picks: Wall Project 浦川大志 | 揭示：智能手机ヨリ横浜仮囲之図」
展示風景

「横浜美術館」を振り返る——開館への道のりと、展覧会の記録と記憶 【方針1,4】

ねらい

再開館を目前に控えた時期にウェブ上で公開された「横浜美術館 全記録 1960-2021」と連動し、開設準備段階から今日に至る活動を辿り、開館当初の理念やその後の美術館の足跡を顧みる機会とした。

内容

第Ⅰ部で開館に至るまでの経緯や当時の状況について、第Ⅱ部で開館後の多様な美術館活動のなかから「展覧会」にフォーカスを当て、貴重な写真・資料や、当事者たちのエピソードを交えて振り返った。

参加者の声 (いずれも当日参加者)

- ・ 美術館の基本構想の想い、ズレ、スピード感。知らなかったことがよく分かる内容でした。
- ・ 街の顔としての美術館の足取りを振り返る興味深い企画でした。
- ・ これまでの展覧会の企画の大きな流れの話も刺激的だった。
- ・ 今となっては笑い話のような裏話が楽しかったです。
- ・ 昔語りや、自分の思い出とリンクしておもしろかった。

担当職員の視点

第Ⅰ部では、官民連携でのみなとみらい 21 都市計画と美術館の関係の実態について当財団の恵良専務理事（元・三菱地所社員）から説明があり、参加者の強い関心を引いていた。第Ⅱ部では、当館の企画展の特徴や舞台裏のエピソードを交えながら当館の展覧会史を辿った。

リニューアル後の美術館のあり方を考えるうえで貴重な「温故知新」の場となり、また参加者のみなさんが、横浜美術館の再開を心待ちにしていることを肌で感じるこのことができる機会となった。（松永）



【第Ⅰ部】開館への道のり トークの様子

横浜市図画工作科美術科専門研修 【方針3】

ねらい

教職員が、現代作家との関わりの中で「アートが生まれる現場」を体感し、ワークショップを通して「教えずに教える方法」や、図画工作科・美術科と他教科との接続について参加者が考えを深める。

内容

当館所蔵作家（バスケットリー作家）によるレクチャーと実技ワークショップ。手を動かしながらの思考の訓練、実際の授業現場を念頭に置いた講師との対話を通じての授業への応用などを確認した。

参加者の声 (いずれも参加者)

- ・ 生徒の立場に立って制作することができた。メモをしながら制作をすることで思考を整理することができ、その有用性を感じることができた。
- ・ 「教えない」指導法を学べた。最低限の知識や技能だけ与えて、あとは学習者自身が考え工夫し生み出していく力を引き出す指導法。
- ・ 実技としての「かご」制作を想像していましたが、“かご”“編む”といった既成概念を崩しながら再構築するという切り口による研修は大変斬新でした。

担当職員の視点

教育委員会や講師と事前に十分にやり取りをした上で研修を実施することができた。「明日の授業から活かせる」ことを望む教員も多い一方、「美術とは/鑑賞・表現とは」といった抽象的な思考を深める機会も必要であるという課題意識を、講師の尽力もあり十分に達成することができた。また、横浜市小学校図画工作教育研究会、および横浜市中学校美術研究会の総会での案内や指導主事の協力により期日前に定員に達する応募があり、参加者に授業の実践につながる気づきを促すことができた。（古藤）



研修当日の様子

横浜みなとみらいホール



©平館平

令和5年度は横浜みなとみらいホール開館25周年の節目の年度として、これまでの成果を集約し、新たな取り組みにも挑戦しながら各事業を実施しました。なかでも、当館の蓄積・未来の可能性を顕した「横浜みなとみらいホール25周年音楽祭」は、ホールプロデューサー反田恭平と共に「ホールの魅力発信」「独自企画による挑戦」「次世代への期待感」「インクルージョン」をテーマにあらゆる市民が楽しめる多彩なプログラムを展開。地域団体・近隣企業や学生たちも巻き込んで、音楽を通じて市民に寄り添う姿勢を示すとともに、音楽の新たな可能性や横浜ならではの音楽シーンを印象づけました。

横浜みなとみらいホール25周年音楽祭

【方針1,2,5】

ねらい

①横浜みなとみらいホールの魅力を発信②独自企画を横浜で挑戦③次世代への期待感④音楽を通じた共生社会、以上4つを柱とした。

内容

オーケストラによる新曲演奏会や多彩な室内楽公演、次世代育成のための公開リハーサル、家族など小さなユニットに音楽の感動を提供する独創的な「あなたが贈る音楽」、終演後のお楽しみ「キャンドルイベント」、インクルージョン「ミュージック・イン・ザ・ダーク®」など盛り沢山の27企画を開催した。

参加者の声

- ・ものすごく感動して号泣しました。暗くなっても一切演奏が途切れることなく最後まで完璧なので、本当にすばらしいと思いました。このホールは音が良いのでぜひまたやってください。近くに盲導犬などいいて共生を感じられてとても良かったです。是非定期開催してほしいです。視覚がないほうが音に集中できてよいです。(ミュージック・イン・ザ・ダーク®鑑賞者)
- ・池辺さんの委嘱作品も初演で貴重な経験でしたし、池辺さんご自身も来館されていて作曲にあたってのお話も聞けたので有り難かったです。Brahmsは岡本さんのコンマスとソロが素晴らしくて感動しました。岡本さんの繊細なひとつひとつの音を大切に放たれる弾き方に魅せられました。素敵な演奏をありがとうございました。(新曲演奏会鑑賞者)

担当職員の視点

横浜市の音楽文化を担ってきた横浜みなとみらいホールの25周年を記念する音楽祭を、ホールプロデューサー反田恭平と共に、横浜みなとみらいホールや駅とホールを結ぶスペースなどで6日間27企画を開催した。ホールが25年間蓄積してきたリソースを活用し、ホールの独自性と魅力、音楽の芸術と教育、そして革新的な企画のメッセージを、参加した音楽家や来場者と共有することができた。若手音楽家を多く起用し、学生との対話で企画した取り組みは、次の共創や事業展開に繋がるものであると思う。この多角的なプログラムによって、ホールの魅力を見つめ直す機会となった。(菊地)



横浜みなとみらいホール25周年音楽祭
「反田恭平 JNO 新曲演奏会」の様子 (©藤本史昭)

Just Composed 2024 in Yokohama～現代作曲家シリーズ～「究極の時間、究極の空間 ー チェロとエレクトロニクスによる技巧と音響の探求 」（方針1,5）

ねらい

音楽文化を次世代へ継承する担い手の一翼を担う公共ホールとして、同時代音楽の振興と普及を重要な責務と考え、新作委嘱および委嘱作品の再演を2本柱に開催しているシリーズ。46年の歴史を有する。

内容

選定委員が企画コンセプトと新曲委嘱者、出演者を決める。山澤慧（チェロ）を中心とし、今回の委嘱作曲家は北爪裕道。再演は、Just Composed 2012 で初演した渡辺愛：Unimaginary Landscape となった。

参加者の声

- ・素晴らしい。1曲目から心を掴まれて、最後の曲まで釘付けでした。現代音楽は生で聴かないと良さが分からないので、今後も現代音楽の公演を続けて欲しいです。
- ・こんなプログラムは本当に貴重なので、嬉しいです。山澤さんの指が心配です。人間がなぜこういう方向の音楽を創りたいと思うのか、とても興味深いです。ライティングも良かったです。Real と fake の問題は、みんなが色々なレベルに関心があることなので、池辺さんと北爪さんのお話は面白かったです。

担当職員の視点

新しい音楽への追及とチェロの可能性を探索し続ける山澤慧が初登場し、エレクトロニクスの第一人者である有馬純寿と難曲に挑戦した。超絶技巧を目の当たりにした観客は作品の世界観と現代音楽の極みに引き込まれ、一人ひとりの満足度が高い公演となった。また、事前に公演に関するレクチャーを開催して楽譜の難解さを実感してもらうなど、観客の現代音楽に対する理解向上に努めた。世界初演となった北爪裕道作曲「Vector Field」は繊細で澄んだ響きを感じられる曲で再演されることを期待したい。（菊地）



「Just Composed 2024 in Yokohama」現代作曲家シリーズの様子（©藤本史昭）

パイプオルガンと横浜の街 （方針1,2,3,4）

ねらい

日本で初めてパイプオルガンが建造された横浜の街で、市内のパイプオルガンを紹介、活用することで、横浜の歴史に根ざした音楽文化への関心を喚起する。また街をめぐることによって横浜の魅力を再発見する。

内容

教会や学校など、一般にはアクセスしづらい楽器が多い。本企画を通じて市内の文化財としてのパイプオルガンを紹介すると同時に、会場やその地域の歴史的背景をミニ・トークで紹介する。

参加者の声

- ・今後ともコンサートや今回のようなテーマ（横浜らしい）をもった企画を積極的に企画、開催してもらい地域文化の更なる向上に努めてもらいたい。（プレトーク参加者）
- ・ポジティブオルガンと人間の声の調和は素晴らしい。また、鳥のメロディを紹介してもらったガイダンスは大変良かった。（横浜山手聖公会 公演鑑賞者）
- ・ぼくがそうぞうしてたけんばんは大きくておもしろいイメージがあったのですが、ひいてみるとけんばんはちいさくてかるくてとてもたのしかったです。足でのそうさはむずかしかったので、いっしょにひけるなんてすごいです。あと長く思っていたオルガンの分類についてしれてよかったです。とてもたのしかったです。またきたいな。ありがとうございました。（弾いてみよう 小学生体験者）

担当職員の視点

令和元年から開始した本事業の5年間の集大成となった今回はどの会場も満員となり、地域資源と音楽の魅力をともに楽しめる事業として定着してきたことを実感した。建物の空間と一体となった響きはパイプオルガンの特徴であるが、日本で初めてパイプオルガンが建造された横浜山手聖公会では、関東大震災で失ったパイプオルガンの音色を取り戻すべくポジティブオルガンを持ち込んで開催し、来場者の心に響く公演となった。横浜の文化史の片鱗を音楽を通して知る機会となり、今後の開催を検討したい。（菊地）



「パイプオルガンと横浜の街」10/9「横浜山手聖公会の様子」（©藤本史昭）

横浜能楽堂



令和6年1月からの大規模改修工事による長期休館前に、開館以来の締めくくりと、休館期間及びリニューアルオープン後の展開を見据えた取り組みを行いました。主催事業では「開館28年謝恩 横浜能楽堂『中締め』特別公演」と題して、能・狂言だけでなく雅楽、琉球芸能、日本舞踊など、当館が実施してきた日本の伝統芸能を取り上げた公演をシリーズで開催しました。また、初心者でも鑑賞しやすいよう字幕解説の配信、解説動画の公開などを引き続き行いました。来館促進プロモーション事業では、能舞台の魅力を知ってもらう見学会や、幅広い層の方に来館していただく講座やワークショップを実施し、休館中の市内各所での事業に結びました。

開館28年謝恩 横浜能楽堂「中締め」特別公演 【方針4,5】

ねらい

長期休館に入る前に、能・狂言だけでなくこれまで横浜能楽堂で上演してきた様々な古典芸能ジャンルを5回シリーズで一挙に上演し、古典芸能の多様な魅力に触れられる機会をつくる。

内容

横浜との地域的な繋がりがあることから横浜能楽堂で度々上演してきた琉球芸能や、正倉院復原楽器演奏とダンスのコラボレーション、能・狂言ゆかりの日本舞踊、能と声明の共演など、各回様々な趣向を凝らして上演した。

参加者の声

- ・ 生で聴く三線がとても新鮮でした。舞踊の足の運びが能と共通点があると思いました。関東では観られる機会の少ない本格的な琉球舞踊をこちらで観られて大変うれしいです。(第2回「琉球芸能600年」鑑賞者)
- ・ 日舞のみの公演は初めての体験でしたが、バラエティ豊かな演目で楽しめました。能舞台の橋がかりを花道におきかえた構成もとても良かったです。(第3回「所縁の日本舞踊」鑑賞者)

担当職員の視点

「能楽堂」は能楽(能・狂言)専用の劇場だが、能楽にとどまらず多様な古典芸能ジャンルを取り上げるのが開館以来の横浜能楽堂の特色でもある。長期休館を迎える前にこれまでの活動の総括として企画された本事業では、来場者から、「初めて見た」という声や、横浜能楽堂に「初めて来た」という声も聞かれ、従来の来場者に古典芸能の魅力をより広く伝えるとともに、新たな層が来場するきっかけをつくることにもつながった。また、出演者も、人間国宝などの巨匠から気鋭の若手まで、各ジャンルの第一線で活躍する様々な年代・キャリアの実演家が舞台に上がり、芸を未来へとつないでいく場ともなった。こうした広がり再開館後の活動にもつなげていきたい。(遠山)



第3回「所縁の日本舞踊」より 長唄「綱籠」藤間恵都子 撮影：尾形美砂子

横浜能楽堂企画公演「この人 この一曲」

【方針 1, 5】

ねらい

横浜能楽堂とゆかりが深い3人の専門家が独自の視点で選んだ曲を上演することで、装束、演出など様々な鑑賞の視点があることを示し、初心者には親しみやすく、愛好者にはより深く能を知る機会を提供する。

内容

能楽専門家に独自の視点から今見たい曲、演者を選んでもらい、その選定理由や能を鑑賞する上で大切にしている視点を語ってもらった後に、作品を上演（全3回）。併せて使用した能装束の展示なども行った。

参加者の声

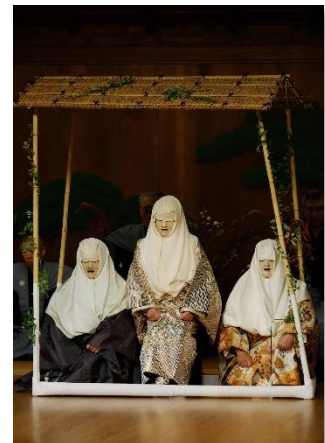
- ・ 曲を選んだ専門家の山口氏と葛西氏の対談が大変貴重な話題で感銘を受けました。観能に装束、面がいかに重要なものか納得しました。装束の素晴らしさにも見とれました。（第1回鑑賞者）
- ・ 二人静は、なかなか見る事が出来なく、あらすじのみ目を通してきました。公演の前にお話を聴く事で、見方のポイントがわかって、とても良かった。（第2回鑑賞者）

担当職員の視点

横浜能楽堂にゆかりの深い能楽専門家3人に各回登場してお話いただくことで、開館からこれまでに総括するような内容にもなり、休館前最後の企画公演にふさわしい内容となった。

第3回の公演では、解説や詞章の日英字幕をタブレットで配信し、鑑賞初心者にも楽しみやすいサービスを導入。「話の内容が良くわかり楽しめました」などの声が聞かれ、利用者からも好評だった。再開館後も様々な角度から能・狂言の魅力を伝えていける公演を企画していきたい。

（大瀧）



企画公演「この人 この一曲」第1回
能「大原御幸」(金春流)本田光洋 撮影：尾形美砂子

横浜能楽堂 伝統文化一日体験オープンデー

【方針 1, 2】

ねらい

日本の伝統文化にちなんだ多様なプログラムを実施し、幅広い層に向けて古典芸能と横浜能楽堂への興味・関心を高めるとともに、能楽の普及につなげる。

内容

気軽に参加できる日本の伝統文化にちなんだ舞台鑑賞、和楽器体験、施設見学、ものづくり等、さまざまなプログラムを館内各所で行った。近隣施設等の協力も得ながら、全館を使って実施した。

参加者の声

- ・ 参加型のプログラムで、解説をしていただき、内容を理解しやすく、見ただけでなく体感してみると、見るのとやるのは大違いで、今後の能、狂言の見方が変わると感じました。（参加者）
- ・ 能や雅楽は敷居が高いと感じていましたが、謡や小鼓の体験、舞台裏見学、雅楽と、どのプログラムも解説が丁寧でわかりやすく、興味がつきませんでした。大変有意義な1日になりました。（参加者）
- ・ 音楽堂とセットで楽しめました。謡体験もワークショップも楽しかったです。（参加者）

担当職員の視点

より幅広い層が気軽に能楽や古典芸能に親しめるよう、地域の団体との連携も深めながら実施した。近隣の神奈川県立音楽堂「子どものための音楽堂 せかいはともだち！」と同時開催し、双方の施設を行き来できるようにしたこと、予約不要で参加できるプログラムを増やしたことで、より多くの方々に能楽堂に来館していただけた。また今回初めて伊勢山皇大神宮と連携して実施した雅楽のワークショップでは、第二舞台の場の雰囲気を活かすとともに来館者の満足度を高めることにもつながった。再開館後も近隣団体等と連携しながら、来館の促進と地域のにぎわい創出の機会としたい。（尾形）



「伝統文化一日体験オープンデー」舞台裏見学の様子

横浜にぎわい座



社会的にコロナ禍終息のムードが漂う中、自主事業、貸館事業ともに従前の勢いを取り戻すことができるよう活動しました。自主事業は年間で230公演を越え、「長谷川伸没後60年祭」「五代目江戸家猫八襲名披露公演」「一龍斎貞鏡真打昇進披露公演」など地域住民と大衆芸能ファン注目の特別公演を行うほか、大佛次郎記念館の「大佛次郎没後50年記念事業」の連携事業として展示と公演を2回にわたって行いメディアや来館者の注目を集め、施設間の連携の強さも印象づけることができました。展示も12企画と多彩に富み、大衆芸能に親しみきっかけを作る場としての役割も果たす一年となりました。

長谷川伸没後 60 年祭 【方針 4】

ねらい

2023年6月11日が、横浜・日ノ出町生まれの作家・長谷川伸の没後60年の命日に当たるという節目の年に、生誕の地に設立された横浜にぎわい座において公演と展示の2本立てで長谷川伸の偉業を紹介する。

内容

長谷川伸の生い立ちを描いた自伝随筆『ある市井の徒』を選びすぐりの演者が落語、講談、浪曲の作品として口演。また、写真や書籍、新聞記事など多彩な資料で長谷川伸の人物像や作品に迫る展示を行った。

参加者の声

- ・ 展示を通して横浜が長谷川伸生誕の地であり、ゆかりの場所も多く存在することがよく分かった。(展示鑑賞者)
- ・ 林家たい平の公演は親子、兄弟の絆を感じさせるもので、このような表現もできる演者であることを再認識した。('天下たい平' 鑑賞者)
- ・ 落語、講談、浪曲と演じることで、それぞれの芸の特徴を生かした表現方法があることがよく分かった。どの演者も力量のある方ばかりなので、それぞれ楽しく、味わい深く、印象の残る公演となった。(3公演鑑賞者)

担当職員の視点

記念公演は『ある市井の徒』を落語、講談、浪曲の実力ある演者にそれぞれ自由な発想で台本を作って演じてもらうことにより、その3分野で、後世に残る新たな長谷川伸作品を生み出したいという願いのもとに行われた。いずれも、長谷川伸の生い立ちの紹介だけにとどまらず、家族の絆を考えさせる内容となり、時代の変化にも耐え、他の演者にも受け継がれていく作品となったと確信できた。横浜には長谷川伸の他にも、大佛次郎、山本周五郎などゆかりの文豪が存在するので、それらの作品の台本化も夢ではないと思われる。すでに山本周五郎については、複数の落語家によって作品化され、成果を挙げている。(布目)



「長谷川伸没後60年祭(宝井琴韻)」

五代目江戸家猫八襲名披露公演、一龍斎貞鏡真打昇進披露公演など企画公演

【方針 4】

ねらい

落語、浪曲、講談の第一人者や、今後その業界を背負って立つとみなされる演者による独演会、一門会、二人会をはじめ、趣味をテーマにした落語会や漫才を中心とした演芸会など多彩な公演を行う。

内容

動物ものまねの江戸家小猫改メ五代目江戸家猫八襲名披露公演や講談の一龍斎貞鏡真打昇進披露公演を開催。その他、重要無形文化財保持者に認定された五街道雲助の公演などの企画公演を行った。

参加者の声

- ・ 猫八さんおめでとうございます。とても笑ったり感心したりたのしい時間でした。ありがとうございました（「猫八襲名」公演鑑賞者）
- ・ 昨年まで行っていたのげシャレーにて開催されていた一龍斎貞鏡さんの講談が芸能ホールで聞くことができて感激でした。これからも度々開催されることを希望します。（「貞鏡昇進」公演鑑賞者）
- ・ 情景が浮かび最高でした（「雲助独演会」鑑賞者）

担当職員の視点

襲名披露公演や真打昇進披露公演では、ゲストも口上の席に並び出演者と観客で祝福することができた。一龍斎貞鏡真打昇進披露公演では関連展示として『貞山への道』と題した展示を行った。大佛次郎没後 50 年にあたり大佛次郎記念館と連携した企画公演の関連展示や、若手浪曲師の国本はる乃 10 周年記念公演『国本はる乃祭り』の関連展示など、企画公演に関連した展示を 9 回実施。公演のみではなく展示を併せることで演芸の歴史や魅力をより伝えることができ、今後も大衆芸能を多角的な視点で紹介していきたい。（三浦）



「一龍斎貞鏡真打昇進披露公演」

寄席体験プログラム、バックステージツアー

【方針 1】

ねらい

子どもたちが落語などの大衆芸能に触れる機会を作り、横浜にぎわい座で実施することにより寄席の空間を体験してもらう。

内容

横浜にぎわい座に近隣小学校の生徒を招き、寄席の所作や太鼓などを体験するプログラムを実施。年 2 回開催の『こども寄席』ではバックステージツアーを実施し舞台裏の案内を行った。

参加者の声

- ・ とても楽しかったです。子供向けでしたが大人も大満足でした。
- ・ ちょっとしたものや動きで様子をあらわしていてわかりやすかった。
- ・ 落語をどのように楽しむのかや表現のしかたを知ることができました。（以上、こども寄席鑑賞者）
- ・ 初めての寄席。すべてが物珍しく、興味深かった。バックヤードツアーも面白かった。（横浜にぎわい寄席鑑賞者）

担当職員の視点

寄席体験プログラムでは近隣の小学校 19 校 1,406 名の生徒が参加した。生徒の代表数名が舞台上で実際に太鼓や所作を体験することにより、他の参加者にも大衆芸能の世界を身近に感じてもらうことができていたと感じた。また、こども寄席では子どもから大人まで楽しめる演目を取り揃えて開催。バックステージツアーを実施することにより、鑑賞だけでなく体験としても記憶に残るため、今後も継続していきたい。（三浦）



「寄席体験プログラム」

横浜赤レンガ倉庫 1 号館



国内外の文化拠点やつくり手、企業や地域との連携を通じて、ダンスをはじめ舞台芸術の拠点としてユニークなプログラムを展開。ヨコハマダンスコレクション2023では、8つの国と地域から53組のアーティストが上演、海外拠点のプロフェッショナルも多数参加し対話・交流が広がりました。館独自の振付家制度では、横浜を拠点とした活動を展開してダンスの価値を広い世代と共有。アートリンクでは今回初めて横浜拠点のプロアイスホッケーチームと連携して子ども向けワークショップを実施、また、夏・冬休みシーズンには発信性の高い展覧会やアートプラネタリウム®を開催し、子どもやファミリーを中心に数多くの方々が楽しむ賑わいが生まれました。

横浜赤レンガ倉庫 1 号館振付家制度

【方針 2, 3, 5】

ねらい

横浜を拠点とした創造、上演、普及、地域連携、アーカイブ等多岐に渡る活動を繰り広げ、対話交流を深めながら文化芸術の新たな価値を広い世代と共有する。

内容

リサーチ・創作を経て、新作をヨコハマダンスコレクション2023で発表。また、若手アーティストのための振付家養成講座や独自のダンスメソッドを元にしたアウトリーチ「姿勢教室」を横浜市内3カ所の他に開催場所を県域に広げて実施。

参加者の声

- ・ 美術にフォーカスしたギャラリーだと思っていたら、素敵なコンテンポラリーダンスも含めた姿勢、ウォーキングのコースで、大変おどろくと共に大満足でした。(あざみ野ダンス・ラボ 姿勢教室参加者)
- ・ 2002年から気になっていた梅田宏明をやっと観られた。映像や音の作り方がとてもかっこよくて、それだけでずっと見てられる。でもその中央で踊る意味。そこに肉体が存在する意味。それをずっと突きつける。テクノロジーにもからだにも依存しない、稀有な存在だ。(公演来館者 SNS より)

担当職員の視点

活動を通して、市民をはじめ多分野の専門家やデジタルアート領域と協働することで、振付家自身の創作活動を発展させ、一般に広くダンスの可能性を共有した。振付家の創造性・メソッドを若手アーティストに伝える講座と実践となった育成、市・地域の団体や施設との連携や活動域を広げることに繋がったアウトリーチでは、振付家のメソッドを日常の動きに掛け合わせ、参加者はダンスの要素を身近なものに感じることができ、育成と普及の成果を上げた。作品創作ではインスタレーションやXRなど多角的に挑戦し独自性を高めた。今後もアーティストと共に視点を共有し、社会へのアプローチ方法を考え活動を継続したい。(中祖)



「姿勢教室」の様子(会場:市民ギャラリーあざみ野) Photo: Ohno Ryusuke

ヨコハマダンスコレクション 2023 【方針 3, 4, 5】

ねらい

コンテンポラリーダンスの発展とつくり手の発掘・育成を目指して、多様なダンス拠点やネットワークとの連携・協働を強化し、舞台芸術分野の独創性と発信性を備えたプログラムを展開する。

内容

「現象を見る一自然と身体」をテーマに開催。当館の振付家による世界初演作を含めて全 45 作品を上演。身体が放つ世界に様々なインタラクションが生まれる機会を提供。

参加者の声

- ・それぞれの国の文化・伝統による身体性と、ダンサーの動きだけで見せる。目の前でダンサーがガンガン踊るのを見るのは楽しい。即興の面白さもある。面白い動きを継続的に生み出すために、振付家という仕事は大事とも思った（Movers Platform #4 来場者 SNS より）
- ・コンテンポラリーダンスだから世界観を演出しなければと考えるのは当然だが、やはりまずはダンス（身体）が重要なのだと言う事を第一に押し出してくれる若者が増えるとういと感じた。（コンペティション II 審査員）

担当職員の視点

テーマに基づき、「ダンスが現在を知覚するアート」として、多様な視点を投げかけた。つくり手の発掘に繋がるコンペティションでは、振付の独自性を共有、関係者との対話の場を設け、新たな出会いと今後の創作活動に繋がる機会を創出。近年の受賞者による公演では創作活動から上演まで支援を行うことで、職員の制作スキルを向上させた。回を重ねるごとに構築されるネットワークをさらに活用し、アーティストの創造性とフェスティバルの発信性を高める取り組みを続ける必要がある。（中祖）



Movers Platform #4 Photo: Sugawara Kota

HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム 【方針 4, 5】

ねらい

韓国・中国・日本のダンスフェスティバルが専門性を共有して協働し、東アジア拠点のつくり手を支援。国内外のダンス拠点や関係者とのネットワーク強化を図る。

内容

第5回香港開催では、作品上演の他様々な対話プログラムを実施。日本からは全国のプロデューサー等から推薦・選出された2組が参加し世界各地のプロフェッショナルと交流。

参加者の声

- ・今、僕らに出来ることをやり切った！世界の舞台で僕らができたこと、今後変化すべきこと、この先継続していく活動の中で今回の経験を形にします。（参加アーティスト）
- ・日本からはダブルビル、どちらも舞台セットのある作品で、転換もあり、その中で怪我や事故もなく、よい上演をできたことは、香港のテクニカルチームの協力あってのことです。今年は横浜での開催、この感謝の気持ちを忘れずにできるだけの準備をして迎えたいと思う。（舞台監督）

担当職員の視点

韓国・中国のフェスティバルと協働し5回目を香港で開催。海外の劇場・フェスティバルディレクターも集まり、東アジア拠点のつくり手が紹介された。アーティストは香港での再演に向けて、再構築することで作品のモビリティを高め、さらなる上演機会獲得につなげる取り組みとなった。上演に加え、交流プログラムが、アーティストや専門家、スタッフ含め創作に対する共感・理解から新たな協働を生み出す。この成果を踏まえ、今後も作品上演だけを目的とするのではなく、交流を通して、アーティストが活動できる機会を増やしていきたい。（大野）



第5回 HOTPOT東アジア・ダンスプラットフォーム（香港）での様子

大佛次郎記念館



令和 5 年度は大佛次郎没後 50 年の記念事業を通じて、大佛作品と作家の生き方を発信し、読書や創作活動を中心とした文化活動の活性化に取り組みました。約 30 年ぶりとなる未刊行資料の出版は、大佛次郎という作家の現代にも通じる視点を伝え、その魅力に光をあて、広く発信することとなりました。また市内外の施設や団体と連携して通年で実施した没後 50 年記念事業は、当館単独では実現できない多彩な事業展開により、多くの市民が作家・作品に触れる機会をつくりました。これら成果を今後の事業展開につなげ、さらに発展させていきます。

「南方ノート・戦後日記」の出版 【方針 4】

ねらい

大佛次郎の未発表作を、当館の調査・研究活動の成果として出版することで、現代に通じる作家・作品の魅力を広く伝える。

内容

『南方ノート・戦後日記』（2023 年 8 月 30 日発行）
未知谷刊、大佛次郎記念館編、解題執筆・監修：河西晃祐、齋藤理生、富田暁、源川真希

参加者の声 （いずれもトークの参加者）

- ・「南方ノート」はずっと内容を知りたいと思っていた資料なので、今回書籍となってとても嬉しい。正直、南方ノートは読みづらい部分もあるが今読み終わり、自分としては没後 50 年で一区切りついた感じ
- ・大佛次郎の肉声というか、作品以外の、今回の日記や創作ノートのようなものが未刊行資料としてあるならば、それを是非出版公開してほしいです。

担当職員の視点

- ・『南方ノート・戦後日記』は大佛次郎の未刊行資料である、戦中の南方視察中の日記と、既刊『敗戦日記』に続く戦後の 8 冊の日記の内容を活字化したものである。大佛次郎没後 50 年となる令和 5 年の出版を目指し、約 5 年の歳月をかけて取組み、刊行することができた。作家の視点を現在に伝え、その魅力を発信できるものとして、書籍の刊行は今後も記念館の使命の一つとして取り組んでいきたい。本書籍の刊行を記念し実施した令和 5 年度特別展「南方ノートと戦後日記」では、作家の視線を追い、その思いに迫った。令和 6 年度も当館研究紀要である「おさらぎ選書」で取り上げ、考察を深めていきたい。

（安川）



「南方ノート・戦後日記」
（未知谷刊、大佛次郎記念館 編） 書影

鐫木清方と大佛次郎のゆかりの地を巡るガイドツアー

【方針4,5】

ねらい

大佛次郎没後 50 年、鎌倉市鐫木清方記念美術館開館 25 周年の節目の年に、両館で協働し、ゆかりの地を巡る鎌倉ガイドツアーを行い、二人の作品・人物への理解を深める。

内容

7/9 と 9/2 の二日間、大佛次郎の墓地のある寿福寺と清方、大佛それぞれの旧宅跡である鎌倉市鐫木清方記念美術館と旧大佛次郎茶邸を両館の専門家が解説するガイドツアーを実施。

参加者の声

- ・ 大佛次郎という名を、恥ずかしながら知りませんでした。鎌倉が縁で鐫木さんとコラボしたということで、二館を同時にめぐれる機会を頂き有難うございました。(参加者)
- ・ 歩く道もとてもよく考えられていて配慮を感じられました。説明も詳しくて知らなかったことが知れてよく興味が深まりました。大佛次郎記念館にもぜひいってみます。今日はありがとうございました。参加できてよかったです。(参加者)

担当職員の視点

鎌倉市の鐫木清方記念美術館（以下美術館）と連携した取組であり、当館と美術館、それぞれの来館者の関心を高める事業となった。鎌倉散歩のノウハウを持つ美術館と、「旧大佛次郎茶亭」など鎌倉とのゆかりが深い当館の強みを生かした満足度の高いガイドツアーとなった。(安川)



鎌倉ガイドツアーの様子

大佛次郎没後 50 年記念事業

【方針3,4,5】

ねらい

大佛次郎の没後 50 年を記念して、多様な団体や文化施設との連携により、当館のみでは実施できない新たな切り口・手段で大佛次郎の作品や人物を広く紹介する。

内容

横浜市中心図書館、県立神奈川近代文学館、鎌倉市鐫木清方記念美術館等、様々な施設・団体等と連携することにより、展示、講演会、映画上映会等を通年で実施。

参加者の声

- ・ イベントを通してあらたな客層を獲得できた。また学芸員と研究員の交流がもてた。(参加団体)
- ・ 記念館の協力を得て事業が充実できた(参加団体)
- ・ 自施設でなかなか取り組むことができなかった近隣連携を実施することができた(参加団体)

担当職員の視点

ホテルや図書館、市民団体、文化施設等、市内外の様々な場所・団体と連携した事業を実施。内容も展示、講演会、映画上映、ゆかりの場所へのツアー、落語会等多彩であり、大佛次郎の魅力を広く発信する機会となった。事業実施を通じて各団体と関係性を築くことができた。令和 6 年(2024 年)は「鞍馬天狗誕生 100 年」、令和 7 年(2025 年)は野尻抱影 生誕 140 年と、記念の年が続く。記念年は普及活動の好機であり、そこに向けて、さらなる展開を検討する。(吉原)



横浜市民ギャラリーあざみ野
大佛次郎没後50年記念『猫と大佛次郎物語』

横浜市民ギャラリー



photo: UESUGI Akira

市民のためのギャラリーとして、誰もが文化芸術に身近に接し多様な価値観と出会う機会を、3つの企画展やアトリエ講座をはじめとする様々な事業を通じて提供しました。アートを介し幅広い世代の交流が生まれるボランティア活動や、若い世代のためのインターンシップなど市民参画による事業も積極的に行い、人々の活気があふれるギャラリーの姿を実現したほか、「紅葉ヶ丘まいらん」など地域連携により相乗効果を高めるイベントの実施、地域との関係性の構築にも取り組みました。オンラインでは所蔵作品情報や事業アーカイブの情報公開を推進し、広く情報アクセスの利便性を向上させました。

横浜市こどもの美術展 2023 【方針 1】

ねらい

子どもたちの創作活動を促進し、自由な発想と豊かな表現を育むとともに、子どもたちが美術作品に身近に触れる機会を提供することで、美術への関心を高め、その健やかな成長を応援する。

内容

横浜市内在住・在学の小学生以下の子どもの絵画作品を公募し、無審査ですべて展示。あわせて「こどものためのコレクション展」「みんなで作るコーナー」など体験の幅を広げる関連イベントも実施した。

参加者の声

- ・ 子どもがはじめての出展を体験でき、飾られた自分の絵を見てとても嬉しかったようです。友達の絵も見つけて喜んでいました。(鑑賞者)
- ・ 子どもたちの絵を久しぶりに見ました。パワーがあり素晴らしいです。(鑑賞者)
- ・ コレクション展の絵がすごくてびっくりしました。ぼくも絵を描こうと思いました。(鑑賞者)
- ・ 来場者の家族や子どもたちと接することができ楽しかったです。ボランティアの皆さんも気さくで楽しく活動することができました。(ボランティア)

担当職員の視点

コロナ禍に停止していた団体の出品受付再開に伴い、1,300点を超える作品応募があり、4年ぶりに賑わいが戻った。子どもたちは展示室に飾られた自分の作品を見ることを楽しみに来場し、多くの家族連れ等が美術に触れるひと時を過ごした。関連イベントとして「こどものためのコレクション展」、子どもも大人も一緒に参加できる「みんなで作るコーナー どんどんひろがる！あおいろのカベ」なども開催し、様々な角度から子どもたちの創造的な体験を広げることができた。会期中には、中学生から大人まで幅広い世代のボランティアや学生インターンが運営に参画し、世代を超えた豊かな交流が生まれた。(河上)



「横浜市こどもの美術展2023」の様子 photo: Ken KATO

新・今日の作家展 2023 ここにいる—Voice of Place 【方針 5】

ねらい

現代美術の鑑賞を通じて、鑑賞者が身の回りの物事に新たな視点を見出したり、多様な価値観の存在を発見する糸口を提供する。また、作家の制作活動を支援するとともに、同時代の表現を考察する。

内容

「ここにいる—Voice of Place」をテーマに、場や土地に関わることを契機に制作する来田広大、古橋まどかの2名の作品を紹介し、各種トークイベントを開催した。

参加者の声

- ・ 今、活動しているアーティストを見られる場は限られるのでうれしい、もっと早く知りたかった。(鑑賞者)
- ・ 毎年続いている今日の作家展をこの先も若いアーティストの発表の場として続いてほしいです。(鑑賞者)
- ・ 素材と向き合う中で、色々なイメージとつながってくること、それが日常と分離されず地続きであることが印象的でした。(対談参加者)
- ・ 大変おもしろかったです。自分自身の生き方もふりかえる機会にもなりました(鼎談参加者)

担当職員の視点

ともに30代後半の、若手～中堅の間ほどの2名の作家が出品し、いずれも一部新作を交えた、意欲的な構成となった。土地や場というキーワードを持ちながらも作品の外観・表現は大きく異なるが、響き合う部分も多く、鑑賞者から好評をいただいた。恒例となった作家インタビューや、その書き起こしを掲載した小冊子、トークイベント等が作品理解や鑑賞体験の充実に繋がるとともに、展示やイベントの様子を記録集に残し、アーカイブした。より多くの方々にご来場いただけるよう、広報の工夫・強化を検討したい。(齋藤)



「新・今日の作家展2024 ここにいる—Voice of Place」の様子 photo: Ken KATO

横浜市民ギャラリーコレクション展 2024 版をうつす 【方針 4】

ねらい

横浜や神奈川にゆかりのある作品を中心とする横浜市民ギャラリーの約1,300点の所蔵作品より、毎年テーマを設けて50点程度を公開し、その魅力を広く発信する。

内容

「版をうつす」をテーマに1970～90年代の版画作品を中心に展示し、様々な制作技法や表現に着目してその魅力を伝える。ボランティアの鑑賞サポーターが作品と来場者を繋ぐ役割として参画する。

参加者の声

- ・ 版画を見る機会は今まであまりありませんでしたが、木版でも、写真など新しい素材や技術(を用いた作品)でも、それぞれの表現の広さに興味をひかれました。面白かったです。(鑑賞者)
- ・ 初心者でも学びながら楽しめました。わかりやすい配置、サポーターさんの作品紹介やさりげない説明など、見方に奥行きをいただけました。(鑑賞者)
- ・ 緊張しましたが、作品の感想を言い合えるのは楽しく、いろんな感想があって面白かったです。参加してよかったと思いました。(鑑賞サポーター)

担当職員の視点

当館初となる版画特集のコレクション展とし、これまで展示機会の少なかった作品を活用するとともに、当館所蔵作品の魅力や新鮮な視点により発信した。木版や銅版、写真を取り入れた版画作品など、現代版画の個性あふれる豊かな表現を紹介し、版画の多彩な魅力に来場者から多くの感嘆の声が寄せられた。また、鑑賞サポーター活動やワークショップ、作家インタビュー上映など、幅広い世代を対象に鑑賞体験の充実を図った。今後も様々な人たちがアクセスしやすい展覧会を目指したい。(河上)



「横浜市民ギャラリーコレクション展2024」の様子 photo: Ken KATO

横浜市民ギャラリーあざみ野



文化芸術を身近に感じ、多様な価値観との出会いが生まれることをテーマに、地域社会とのつながりを重視して事業を展開しました。2つの企画展、幅広い世代を対象とした講座に加え、昨年度スタートした「対話型鑑賞会」を継続実施し、より一層地域の担い手との連携を深めました。令和6年2月に天井パネル交換工事による臨時休館のため企画展「あざみ野フォトアニュアル 2024」は次年度に延期となりました。日曜夜に自由にピアノが弾ける「ロビーピアノプロジェクト」、新しい共催のしくみによる「あざみ野ダンスラボ エクステンション」や小学校でのダンスワークショップ開催など、多様な表現の場の提供・発信につとめました。

あざみ野こどもぎやらい 2023 ぞうけいラボ 【方針1,2】

ねらい

子どもが自ら発見し、思い、考え、つくることの喜びを体験するにより子どもの自立心と心身の健やかな成長を育む糧となることを目的とする。

内容

子どもたちが創作に能動的に関わるのできる展覧会。描いたり・切ったり・まぜたり・つくったり、子どもたちの成長に合わせて楽しむことができる様々なぞうけい体験を提供。

参加者の声 (いずれも参加者)

- ・ 一年生の娘がどれも楽しみましたが、特にアニメーションを作るのが楽しかったと言っておりました。家に帰ってからずっと作っています。子供のための素晴らしいイベントを今後も期待しています！
- ・ 4歳と1歳の子どもと参加させていただきました。最初は緊張していたようですが、慣れてくると目を輝かせて参加している姿が印象的でした。家ではなかなかできない活動なので、夏休みの素敵な経験になりました。貴重な機会をご提供いただき、ありがとうございました。
- ・ 自由な発想を大事にしたイベントで、子どもたちも楽しくのびのびと参加できてとても良かったです。

担当職員の視点

昨年に続き「ぞうけいラボ」を実施。身近な素材を材料にし、子どもたちの創造力をかきたてる4つのブースを設けた。今回展開したアニメーションのコーナーでは、端地美鈴さんの映像作品と、簡単なアニメーションづくりのワークショップを同じブース内で提供。アーティストの作品が、身近な存在であると感じてもらうことができた。指導を最小限にとどめることで、子どもたちは自分の頭で考えながら、のびやかに創作活動を楽しんでいた。ぞうけいラボで培った成果を踏まえ、今後は多様な展示内容とプログラムを展開することで、子どもたちの創造力を様々な角度から引き出す機会を広げていきたい。(北川)



「あざみ野こどもぎやらい2023ぞうけいラボ」の様子
photo: NISHINO Masanobu

ねらい

美術という枠や社会的評価にとらわれず、多様なアーティストの表現活動に注目し、現在進行形のアートを紹介することにより鑑賞者に様々な気づきを得る契機を提供することを目的とする。

内容

約40年にわたって絵画を表現手段としてきたアーティスト、長谷川繁の116点の絵画と資料類により構成し、その画家としての歩みを辿る展覧会。

参加者の声

(いずれも鑑賞者)

- ・よい作品を堪能しました。すぐく響く絵を描く作家。こんな機会に見ることができて幸せでした。企画に感謝です。ご本人の語りもとてよかったです。
- ・館内の雰囲気、居心地がとてもよく、おちついてみる事ができました。展示のされ方もとてもきれいで、より深く作品を感じられたと思います。
- ・とても良い展示内容で、無料で公開してくださってありがたかったです。今後も現代の中堅作家の質の良い展示を横浜で開催して下さい！

担当職員の視点

ドイツ時代の初期作品群から、オランダ滞在期における大型作品、帰国後から2000年代に至る最新作まで、長谷川繁の画業を概観できる初個展。80年代欧米における絵画復権の動きを受け、当時国内で「新しい具象」として取り上げられた画家がいかにして自身の表現を獲得したか、その軌跡を辿る企画。自己のスタイルを反復することなき長谷川の絵画において変わらないもの、刻々と変化してきたものは何か、鑑賞者と共に作品から感受しうる「豊かな謎」を目と記憶に刻む貴重な機会となった。(佐藤)



《許毛恵郎 ビヨンド》2022年 油彩、麻布 194×162cm

ねらい

アートを通して、地域全体が「高齢者・認知症の方」について理解を深める。誰もが訪れることができ、アートを楽しむやさしい場となることを目指す。

内容

高齢者・認知症の方とその介助者やご家族と共に美術鑑賞会を楽しむ取組。体験会や認知症を理解する講座のほか、サポーター養成研修を経て、認知症の方とやさしい美術鑑賞会を行った。

参加者の声

- ・介護する人される人が共に楽しく、それが介護者にとっても心安かであることを広く知っていただく取り組みとして、とても参考になりました。(「取組紹介」参加者)
- ・ケアとアートをかけあわせるために地域の福祉や医療との協力が必要で、芸術文化に関わる人材の多様化も求められていくと感じました。(講座 参加者)
- ・絵を通して考える力、絵の先にある想像力、描いた方の思いをあらゆる角度から楽しくメンバーさんが語るといった活動が、脳の活性化に繋がっていると感じた。(鑑賞会 介護者)

担当職員の視点

認知症について学ぶ講座や、取組紹介&美術鑑賞体験会を実施することで、認知症への理解を深めることができた。鑑賞会当日は、サポーター養成研修で培った対話型鑑賞の基礎や、高齢者や認知症の方との接し方を活かしながら、認知症の程度や特性に合わせて、参加者が無理なく楽しめるようなプログラムを実施することができた。また、作品鑑賞によるコミュニケーションを通じて、認知症の方や、その介護者、ご家族、ファシリテーター、サポーターが一緒になって有意義な時間を過ごせる機会として定着しつつある。今後も継続して実施していきたい。(北川)



「アート+認知症 やさしい美術鑑賞プログラム」の様子

横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場



コロナ禍によって縮小した区民の「文化芸術との関わり」の再生・復旧を目指して、個人や団体、プロやアマチュア、障がいの有無や年齢などの枠組みにとらわれず、誰でも参加できる事業を展開しました。継続事業として3年間の最終年となった「杉劇アート de にこにこプロジェクト」では「杉劇にこにこアート体験塾」「杉劇にこにこ合唱団」「杉劇夏まつり」「磯子音楽祭」「杉劇にこにこ冬まつりライブ&ダンス」など、多様な企画を実施。「杉劇地域文化クラブ応援プロジェクト」は学校の文化部活動を地域で応援する仕組みの第一歩となりました。その他の既存の事業も、地域との連携や様々なつながりをより意識しながら展開しました。

杉劇地域文化クラブ応援プロジェクト 【方針1,3,4】

ねらい

学校の文化部活動が令和8年度から「地域文化クラブ」へ移行することに向けた実証事業として、地域にいる専門家や文化の担い手が、学校の先生のかわりに部活動に携わる仕組みを構築する。

内容

磯子区周辺の学校の部活動（中学校吹奏楽部、小学校合唱クラブ）に、プロの演奏家を講師として派遣し、ホール練習や合同練習を経て、主催事業「磯子音楽祭」に出演して成果発表を行う。

参加者の声

- ・ 色んな人に最後大きな拍手をもらえて嬉しかったです。また杉田劇場で歌いたいです。（小学生参加者）
- ・ 学校では感じられないような音に包まれる感覚が面白かったです。（中学生参加者）
- ・ 大人数で演奏する経験ができて良かった。友達も増えたし本当に楽しかったです！！（中学生参加者）
- ・ 細かいリズムや音の出し方など勉強になりました。講師の先生にまた教えてもらいたいです。（中学生参加者）

担当職員の視点

実証事業ということで、全てにおいて初めての取り組みであり、試行錯誤しながら行った事業であった。学校側と派遣指導員、合同練習の調整など思うように進まない部分もあったが、参加してくれた生徒からは楽しく取り組めたという感想を多数もらうことができた。ホールという普段は使用しない練習場を提供し、プロの演奏家を指導員として派遣することにより、本格的に音楽を学ぶ機会を創出することもできた。中学の吹奏楽部においては、同年代の生徒と合同合奏を行ったことにより、新たな仲間を増やすコミュニティの場となる可能性も見え、今後でも取り組んでいきたい。（河端）



全3校の吹奏楽部員による合同練習の様子
（横浜市立森中学校音楽室にて）

いそご文化資源発掘隊

【方針 4】

ねらい

地域の文化資源を掘り起こし、そこに関わる人材を発掘・紹介してコミュニティに繋げていくことで、地元への愛着を感じる人を増やし、将来の担い手を育成する。

内容

今年度は横浜ゆかりの童謡『赤い靴』と『青い眼の人形』にまつわる講座、磯子区内の暗渠について座学と散策、横浜芸者のパフォーマンスを交えた関東大震災についての講座などを開催。

参加者の声

- ・ 講師の解説とスライドは実に緻密に構成されていて感服。（「暗渠探索の楽しみパート2」講座参加者）
- ・ 「原典版」の「詩」をそのまま、ピアノ伴奏を付け「少女」（合成音声）の声で再生した手法も秀逸でした。（『赤い靴』と『青い眼の人形』講座参加者）
- ・ とてもすてきでした！横浜芸者さんのレパトリーの広さ、そしてあたたかさを感じました。（「横浜芸者が伝える 関東大震災から100年の物語」講座参加者）

担当職員の視点

いずれの講座も会場となったリハーサル室、ホール共に参加者との距離が近くになるように意識して取り組んだが、アンケートの回収率の高さから概ねそのねらいは成功したとみられる。コンピュータの合成音声を用いたプレゼンテーションや、横浜芸者のパフォーマンスによるエンターテインメント性と関東大震災をテーマにした講座などは参加者からも好意的な感想が多かった。一方で従来型の地域文化を掘り下げた講座も好評だったので、地域の文化をストイックに紐解いていく手法と、従来の「座学的な」運営に捉われない方向性の両立を今後とも継続していきたい。（清水）



第62回いそご文化資源発掘隊
「横浜芸者が伝える 関東大震災から100年の物語」の様子

杉劇にこここ冬まつりライブ2024 ミュージックライブ編&ダンス編

【方針 4】

ねらい

障がいのある人もない人もみんなで参加して笑顔になろう！がテーマの「杉劇アート de にこここプロジェクト」の音楽・ダンス系企画の集大成として、誰でも参加でき、楽しめる場を創り出す。

内容

ミュージックライブ編&ダンス編に分け、3年間のプロジェクトを様々な形で支えてくれたアーティストと障がいの有無に関わらず地域で活動する方たちが、観客も一体となったパフォーマンスを展開。

参加者の声

- ・ どのプログラムも心にのこりました。このコンセプトのイベントをこれからもずっと続けてほしいです。（ミュージックライブ編 鑑賞者）
- ・ 米良さんのお話には感動して涙が出ました。私も元気に心豊かに生きていきたいと思います。（ミュージックライブ編 鑑賞者）
- ・ ダンス感動して涙が出ました。舞台の上に立ちダンスをすることの素晴らしさも体感できました。ありがとうございました。（ダンス編 鑑賞者）

担当職員の視点

プロジェクトの最終年度に相応しく、各方面で活躍するアーティストや障がいのある子どもたちを支援する団体、他事業で結成された団体等、多様性に富んだ出演者が勢揃いした。世界で活躍するアーティストの米良美一、山下洋輔とのコラボパフォーマンスは来場者・出演者共に好評をいただき、プロジェクトのテーマである、『障がいのあるなしに関わらず参加者全員が楽しめる』公演として成功を取めた。プロジェクト自体はここで一度幕を閉じるが、今後も共生社会実現を目指し、全ての人がアートに参加できるよう取り組みを継続していきたい。（高荷）



「杉劇にこここ冬まつりライブ2024スペシャル ミュージックライブ編」の様子
撮影:sqs Keiichi KIMURA

経営企画・ACYグループ



ミナトノアート2023
ヨコハマ西口アートプロジェクト2023

令和5年度は、財団の組織横断的な総合力と経営の継続性を目的に、各施設への伴走及び連携を推進する取組、施設の広報支援並びに横浜全域の文化情報の発信、また芸術やデザインにおける社会連携、地域連携を進めるアーツコミッション・ヨコハマや、施設によらない大規模なフェスティバル等の事業に取り組みました。特にアーティストのキャリア形成を支援する助成制度「ACY アーティスト・フェローシップ助成」では、地域の方々とアーティストの協働を支援することで、新たな価値創造に繋がる機会を創出しました。また新たなフェスティバル事業「Live! 横浜」の開催に向け準備に着手しました。

横浜 JAZZ PROMENADE 2023 【方針 1, 4】

ねらい

横浜の文化資源の一つであるジャズの魅力を発信するとともに、本事業を通じて市民、民間団体、行政との協働、地域活性化に取組み、横浜ならではの文化を醸成する。

内容

1993年より続くジャズフェスティバル。関内・みなとみらい地区を中心にホールや公共空間でジャズライブを2日間にわたり開催、サテライト公演は地域文化施設と連携し、様々なジャズ企画を実施する。

参加者の声

- ・ 少し前からジャズにはまりはじめて、今回初めて生演奏を聴きにきました。生だからこそ会場の雰囲気や演奏者の方たちの様子を見ることができてとても楽しかったです。(来場者)
- ・ 大ホールも会場前の野外ステージも、お客様の楽しそうな顔や姿を拝見でき、素敵な音楽の流れる中で、お客様とクルーのお仲間と言葉は交わさずとも、知らない人でも、一緒に時間を共有出来たと、うれしかったです。(運営ボランティア“ジャズクルー”)

担当職員の視点

音楽と横浜の街を楽しむ当事業は、市民、ミュージシャン、市内企業など各方面から期待されているものであり、社会状況の変化に対応しながらも継続する意義を改めて感じた。運営ボランティアやアマチュアバンドが出演する街角ライブへの応募も多く、市民との協働に継続的に取り組み、多様な参加を促す機会を創出している。サテライト公演は、ジャズの魅力を横浜市全域に届けるため、地域の文化施設(横浜市民ギャラリーあざみ野のほか、泉、磯子、神奈川、港南、戸塚、鶴見、緑の各区)と連携。身近でジャズに触れる事業を展開することで、新たな観客獲得にも繋げている。(千装)



街角ライブ 日本丸スペシャルステージ

ミナトノアート 2023 【方針 3】

ねらい

アートを生業とする人たちをネットワークし、新たな表現やビジネスが生まれる機会をつくる。生活に身近なアートをテーマに、気軽に観る、買う、つくる場を増やす。

内容

駅、商業施設、通路などの公共空間で、アート作品の設置やマルシェを実施する。マップやウェブで、会場とギャラリーを巡れるようプロモーションを展開する。

参加者の声

- ・ 共同で実施した横浜西口アートプロジェクトでは、町が明るくなった、ゴミを捨てる人が減って綺麗に使われるようになったなど多数。(主催のエリアマネジメント団体、区役所、横浜市担当局、警察、地元住民)
- ・ 普段なら訪れないギャラリーを周れて楽しかった、横浜の新しい魅力を知ることができた。(ツアー参加者)
- ・ ミナトノアートを機会につながった人とあらたな仕事をはじめることができた。(参加作家)

担当職員の視点

2021 年の新型コロナウイルス感染拡大期から始まり 3 年で民間が主導するプログラムへと育った。1 年目は任意団体、2 年目は実行委員会を形成。その活動をベースに、3 年目では、より自立した運営となり、財団が運営に関わる度合も減っている。この自立の過程で、横浜の街場で活動する実行委員メンバーのリーダーシップが年々見えるようになっていく。文化、芸術をもっと身近に、もっと気軽に触れる機会を創出するために企画コーディネーター、プロデューサーの育成は重要で、当事業では実現されている。

(杉崎)



ミナトナフォト 写真: 東玄太

2023 年度 ACY アーティスト・フェローシップ助成 【方針 4】

ねらい

人を惹きつける新たな価値創造のため、横浜各地の文化の多層化と複合化に取り組む。また、新しい表現を追求し、創作活動にはげむアーティストを育成し、キャリアアップを支援する。

内容

5 名のアーティストを採択し、資金・人的ネットワーク・広報などのサポートを通じて伴走型支援を行う。また、アーティストが横浜市内のユニークな活動をするコミュニティ拠点に滞在し、活動を展開する。

参加者の声

- ・ 滞在制作では新たな出会いがあり、新たな展開を導いてくれる契機となった。(採択アーティスト)
- ・ 様々なサポートで個人では不可能だったことが、多く達成できるプロジェクトとなった。(採択アーティスト)
- ・ アーティストの活動を通して、地元の多様な人とつながりをもてた。(拠点運営者)
- ・ 子どもたちも喜び、「街がわくわくする」感じがかった。(拠点運営者)
- ・ アーティストとの交流を通して、知的好奇心を刺激された。(拠点の近隣住民)

担当職員の視点

採択アーティストは、それぞれの地域の環境を応用しながら活動を展開した。まちに溶け込みながらリサーチを深め、同時代的に横浜を見つめなおしていくような活動は、アーティストのためだけでなく、地域住民のモノの見方を更新し、創造性を刺激するものばかりだった。地域に根差した拠点の持つネットワークを活用し、アーティストが地域に入ることで、歴史や風土、環境、資源など、横浜の魅力が、より鮮明にみえてきた。(小原)



加藤立 活動の様子

3 事業一覧

(1) 公益事業

■横浜美術館

大規模改修工事に伴う長期休館を経て、令和6年3月15日にリニューアルオープン。(休館期間: 令和3年3月1日～令和6年3月14日)

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

【注】動画再生回数は3月下旬現在

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	再開館に向けた展覧会の準備	通年	—	
2	New Artist Picks: Wall Project(NAP Wall) ①New Artist Picks: Wall Project 浦川大志 掲示: 智能手机ヨリ横浜仮面之図 会場: 横浜美術館工用仮囲い(美術の広場側)	R4/11/14- R5/7/31	—	
3	第8回横浜トリエンナーレ	R6/3/15-6/9	—	主催: 横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会 連携拠点: BankART1929、黄金町エリアマネジメントセンター、象の鼻テラス、急な坂スタジオ (参加人数は会期中のため記載省略)
4	バーチャル・リアリティ(360度動画)による美術館体験	通年	—	助成: 文化庁「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	仮拠点におけるプログラム(やどかりプログラムなど) 【個人対象プログラム】 ①“じゆう”に！わくわく紙遊び A/B/C コース ②「横浜美術館」を振り返る——開館への道のりと、展覧会の記録と記憶 【映像公開】 ①じっくりみる この一点 今村 紫紅《潮見坂》 ②じっくりみる この一点 藤田 喬平《飾篭「室町の花」》	【個人対象プログラム】 ①A 7/22、B 7/29、 C 8/19 ②10/28 【映像公開】 ①6/16 ②7/21	190	動画再生回数: ①505回、②756回
2	鑑賞ボランティア 育成・活動 ・自主グループ活動「ヨコハマ・アートマップ」「描かれた物語」「丹下健三勉強会」	4月-6月	26	参加人数のうち、オンライン参加者数 26人
3	鑑賞教育 コレクションに関するレクチャー(文化庁 文化観光拠点) ・横浜美術館ボランティアによるオンラインプログラム①～⑤ ・ボランティアによる美術館建築発信(オンライン)のプログラム完成 ・活動報告書発行	①5/12、6/3、6/7 ②5/13 ③6/17 ④5/26、6/24 ⑤5/27、6/23	86	助成: 文化庁「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」 参加人数のうち、オンライン参加者数 86人
4	鑑賞教育 学校連携、中高生プログラム 仮拠点における講座 ①中高生向け講座 「ユースプログラム 横浜トリエンナーレを体験しよう！伝えよう！」 ②教員向け講座 ・横浜市図画工作科美術科専門研修 ・第8回横浜トリエンナーレ 教員のためのオンライン説明会 ③一般向け講座(ボランティアによるオンラインプログラム)(再掲)	①3/24、3/31、 R6 年度継続 ②7/24、1/30 ③5/12-6/23	126	②7/24 横浜市図画工作科美術科専門研修 共催: 横浜市教育委員会事務局 参加人数のうち、オンライン参加者数 103人(うち 86人再掲)
5	アウトリーチ／横浜[出前]美術館 ①高齢者施設 会場: 横浜国立大学教育学部、戸部ハマノ愛生園 ②幼保育園(渉外連携) 会場: 関東幼稚園(瀬谷区)、ちゅうりっぷ保育園(相模原市)、室の木幼稚園(港南区) ③医療施設(渉外連携) 会場: 神奈川県立こども医療センター/重症心身障害児施設、肢体不自由児施設 ④横浜 18 区出張ワークショップ 会場: 横浜市緑区民文化センター、横浜市瀬谷区民文化センター ⑤福祉施設等 会場: 青少年地域活動拠点カナカツ、よこはま南部ユースプラザ、横浜美術館 (若者支援アウトリーチプログラム)	①高齢者施設 10/10、20、23、24、31 ②幼保育園 11/8、11/14、11/27 ③医療施設 10/18(午前、午後) ④横浜 18 区出張 ワークショップ 5/20、6/3 ⑤福祉施設等 9/16、2/28、3/27	281	
6	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立川井小学校(造形) ②横浜市立共進中学校(映像) ③横浜市立潮田小学校(造形)	①7/3、7、12 ②7/6、13 ③11/28、12/11、1/29	1,183	主催: 横浜市芸術文化教育プラットフォーム
7	第8回横浜トリエンナーレ 教育普及プログラム こどものアートひろば「はらっぱ」企画・準備・運営	企画・準備(通年)、 運営(3/15-)	4,363	

8	第8回横浜トリエンナーレ 教育普及プログラム ①市内小学校～高校生対象「横浜トリエンナーレガイド」3種 企画編集 ②教員のためのオンライン説明会(オンライン)(再掲) ③若者支援アウトリーチプログラム(再掲)	①3/15-配布 ②1/30 ③2/28、3/27	49	参加人数のうち、オンライン参加者数:②17人(再掲)
9	コレクション・フレンズの再構築	通年	—	

③芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	コレクションの収集・形成	通年	—	
2	コレクションの保存	通年	—	
3	コレクションの活用 ①特別利用(収蔵品図版貸出、熟覧対応) ②MMパークビルエントランス空間監修	①通年 ②通年	—	
4	コレクションの管理 収蔵品のレジストレーション、収蔵品目録発行、収蔵品貸出、 美術資料の画像公開推進、多言語による美術作品情報提供推進	通年	—	助成:文化庁「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」
5	美術図書室 ①業務で利用する図書資料の出納 ②所蔵映像資料デジタル化・公開 ③蔵書のデータ更新・公開 ④大規模改修工事後の活動方針等の検討	通年	—	

④芸術文化に関する情報の収集及び提供(定款第4条第1項第6号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	年報発行	1月	—	
2	横浜美術館データ集	11月公開	—	

⑤芸術文化に関する調査研究及び政策提言(定款第4条第1項第7号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	コレクションの調査・研究	通年	—	
2	研究紀要発行	3月	—	
3	美術館教育普及検討会議(勉強会)	3月	—	学校関係教員を招いての会議は中止

⑥芸術文化振興のための国内外との交流(定款第4条第1項第8号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	コレクション/企画展の海外巡回へ向けた取り組み	通年	—	

⑦その他芸術文化振興を推進するための事業(定款第4条第1項第9号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	大規模改修 リニューアル計画(仮囲いプロジェクト) 「みんなと、いろいろ。みなという」 会場:横浜美術館工事用仮囲い	R5/1月-7月	100	

■横浜みなとみらいホール

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

【注】動画再生回数は3月下旬現在

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	プロデューサー in レジデンス 横浜うたまつり	4/21	1,267	
2	オルガン・1アワーコンサート(第2回～第4回) ①三浦はつみ ②中田恵子 ③徳岡めぐみ	①4/26 ②7/21 ③10/25	2,247	
3	みなとみらいランチタイムコンサート ①周防亮介(ヴァイオリン)×日本フィルハーモニー交響楽団メンバー ②中川英二郎(トロンボーン)×塩谷哲(ピアノ) ③アン・セツ・シス(ピアノデュオ) ④加未 徹(バリトン) ⑤東京6人組(管楽器+ピアノ) ⑥辻 彩奈(ヴァイオリン)× 萩原麻未(ピアノ)	①4/12(2回) ②6/15 ③8/5 ④10/3 ⑤12/5 ⑥2/12	3,517	
4	こどもの日コンサート 2023 【関連企画】 ①中学生プロデューサー2023 年 ②中学生プロデューサー2024 年 会場:京セラみなとみらいリサーチセンター	5/5 ①2023 年 1 月-5 月(8 回) ②2023 年 12 月-2024 年 3 月(5 回)	3,353	協力:神奈川フィルハーモニー管弦楽団、京セラ株式会社 みなとみらいリサーチセンター、一般社団法人ボディバー カッション教育振興会
5	クリストフ・エッシェンバッハ指揮 ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団	5/10	933	主催:株式会社 AMATI、横浜みなとみらいホール
6	オルガン・1ドルコンサート(第239回～第244回) ①石丸由佳 ②三原麻理 ③高橋博子 ④小島弥寧子 ⑤川越聡子 ⑥田宮亮	①5/17 ②8/9 ③9/13 ④11/22 ⑤1/24 ⑥3/27	7,634	
7	プロデューサー in レジデンス 藤木大地 & みなとみらいウインテット(他都市連携) ①会場:リューとびあ新潟市民芸術文化会館 ②会場:大和高田さざんかホール ③会場:横須賀芸術劇場	①5/3 ②5/21 ③8/6	1,557	主催:各開催施設、協力:横浜みなとみらいホール
8	金の卵見つけました。 ①ヴァイオリン予選 ②ヴァイオリン本選 ③演奏会 ④JACK 賞受賞者コンサート	①5/7 ②5/21 ③6/18 ④8/9	293	主催:特定非営利活動法人ハマの JACK 共催:横浜みなとみらいホール
9	ストラディヴァリウス・サミット・コンサート	6/1	1,037	
10	横浜みなとみらいホール開館 25 周年記念公演 Dive into the Future	6/9	740	
11	MMCJ ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン ヨコハマ ①MMCJ2023 受講生による室内楽コンサート ②MMCJ2023 弦楽合奏演奏会	①7/9 ②7/14	1,245	主催:一般社団法人ミュージック・マスターズ・コース・ジャ パン
12	プロデューサー in レジデンス みなとみらいアコースティックス 2023 ①(他都市連携)みなとみらいアコースティックス 2023 in TAJIMI 会場:多治見市文化会館パロー文化ホール ②会場:横浜みなとみらいホール	①7/29 ②7/31	3,018	①主催:多治見市文化会館パロー文化ホール 協力:横浜みなとみらいホール
13	NHK 交響楽団オーチャード定期 in 横浜 ①第 124 回 バリの芸術家たち 指揮:尾高忠明、ピアノ:角野隼斗 ②第 125 回(ブラームス・チクルス)指揮:尾高忠明、ピアノ:レイフ・オヴェ・アンズネス ③第 127 回(ブラームス・チクルス)指揮:アンドレアス・オッテンザマー、クラリネット:ダ ニエル・オッテンザマー	①7/8 ②10/28 ③3/2	5,514	主催:Bunkamura 共催:横浜みなとみらいホール
14	横浜みなとみらいホール オープンデー「みなとみらい遊音地」 ①おやこオペラ教室 2023 オペラ《ヘンゼルとグレーテル》 ②ハマのJACK のおんがくベビーランド/ファミリーランド ③オルガン・ワークショップ「横田博士のわくわくオルガン研究所」 ④はじめてのパイプオルガン ⑤ルーシーを奏でる幸せな 10 分 ⑥工藤重典と若手フルート奏者の出会い ⑦ハマのJACK のおんがくファミリーランド どうぶつコンサート《金沢動物園の謝肉祭》 ⑧工藤重典フルートスペシャル 素晴らしいフルート・アンサンブルの世界 ⑨だれでもピアノ体験 ※期間中の「オルガン 1ドルコンサート」「ランチタイムコンサート」「JACK 賞受賞者コン サート」「Super Big Band コンサート」は各事業の欄に掲載	①8/4 ②8/9 ③8/9 ④8/9 ⑤8/9 ⑥8/10 ⑦8/10 ⑧8/11 ⑨8/4、5、9、10、11	2,439	協力:NPO 法人横浜シティオペラ(4 日)、NPO 法人ハマの JACK(9・11 日)、神奈川新聞社(10・11 日) 助成:文化庁芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等活性化・ ネットワーク強化事業[地域の中核劇場・音楽堂等活性 化]) 独立行政法人日本芸術文化振興会
15	日越外交樹立 50 周年記念・新作オペラ「アニオー姫」制作協力(ハノイオペラハウス)	9/22、23、24	非公表	主催:「アニオー姫」実行委員会(ブレイングループ、ヤマ ハミュージックベトナム、NPO 国際交流促進協議会) 制作プロデューサー:佐々木真二 制作協力:横浜みなとみらいホール
16	パイプオルガンと横浜の街 2023 ①ブレイヴェント プロデューサーズ・トーク「横浜のパイプオルガンめぐり」 会場:横浜みなとみらいホール レセプションルーム ②ポジティブ・オルガン&ソプラノ・コンサート 会場:山手聖公会	①9/23 ②10/9 ③10/10 ④10/21 ⑤10/25(再掲)	276	助成:文化庁芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等活性化・ ネットワーク強化事業[地域の中核劇場・音楽堂等活性 化]) 独立行政法人日本芸術文化振興会 ③主催:横浜みなとみらいホール、神奈川県民ホール ⑥主催:フェリス学院大学 音楽学部

	③パイプオルガンを弾いてみよう 会場：神奈川県民ホール 小ホール ④三原麻里 パイプオルガン・コンサート 会場：東洋英和女学院大学 礼拝堂 ⑤第4回オルガン・1アワーコンサート(再掲) 【参加公演等】 ⑥フェリスホール・オルガンコンサート 会場：フェリスホール ⑦フェリス女学院大学 チャペルコンサート 会場：フェリス女学院大学 緑園キャンパス チャペル ⑧オルガン・プロムナード・コンサート Vol.402 会場：神奈川県民ホール 小ホール	【参加公演等】 ⑥10/6 ⑦10/13 ⑧10/27		参加人数に⑤～⑧含まず
17	日本フィルハーモニー交響楽団 室内楽公演	10/8	190	主催：公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団
18	横浜 WEB ステージ ①(地域連携)無人オーケストラ縮小版体験会 会場：グランモール公園 ②(協力事業)TBSドラマ「さよならマエストロ」無人オーケストラ縮小版 会場：渋谷 MODI	①10/14(3回) ②1/13、14	686	①協力：ヤマハ株式会社、株式会社 NHK テクノロジーズ、 Ram Air, LLC、技術：エスイーディー株式会社 ②主催：TBS テレビ、協力：横浜みなとみらいホール
19	第41回横浜市招待国際ピアノ演奏会 【演奏会】 アンナ・ライレル、アルテム・クズネツォフ、イエーデン・イジク＝ドズルコ、務川慧悟(ピアノ) 【関連事業】 ①小・中学生との交流会「ピアニストってどんな人？ ～若手アーティストと子どもたちとの交流ワークショップ～」 ②イリヤ・イーティン 公開マスタークラス	11/3 【関連事業】 ①11/2 ②11/4	458	共催：横浜市
20	セミヨン・ビシコフ指揮 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団	11/4	1,553	主催：ジャパン・アーツ 共催：横浜みなとみらいホール
21	大和ハウス Special トウガン・ソヒエフ指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 【関連事業】 関連トークイベント＜音楽の都ウィーン＞を紐解く ～ウィーンはなぜ音楽の都と言われるのか？～	11/15 【関連事業】 10/21、11/15	1,930	主催：サントリーホール、横浜みなとみらいホール
22	インクルージョン事業 ①親子で楽しむ発達支援ワークショップ IN 横浜 音と光の動物園 ②シニアのための「だれでもピアノ®」レッスンカフェ ・レッスン 会場：横浜みなとみらいホール 6階事務室 ・成果発表会 会場：横浜市役所アトリウム ③ミュージック・イン・ザ・ダーク®	①11/23 ②11/9、16、24、 12/7、14、23、24 ③3/20	489	①主催：横浜みなとみらいホール、公益財団法人ベネッセ こども基金 協力：東京藝術大学演奏芸術センター ②共催：東海国立大学機構 健康医療ライフデザイン総合 研究教育拠点(C-REX) 協力：医療法人五一六五 ナゴヤガーデンクリニック ③協力：公益財団法人堺市文化振興財団 助成：①②文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂 等活性化・ネットワーク強化事業(地域の中核劇場・音楽 堂等活性化)) 独立行政法人日本芸術文化振興会
23	①お城 EXPO スピンオフコンサート《都警メンバーによる》NINJA BRASS ②(地域連携協力事業)お城 EXPO サタデーナイトプログラム スペシャルコンサート NINJA BRASS とお忍びの姫君 会場：パシフィコ横浜会議センター1F メインホール	①11/28 ②12/16	1,061	協力：パシフィコ横浜・お城 EXPO 実行委員会
24	フォーレ四重奏団	12/10	402	主催：パシフィック・コンサート・マネジメント 共催：横浜みなとみらいホール
25	クリスマス・パイプオルガン・コンサート 2023	12/22	1,737	共催：クイーンズスクエア横浜イベント実行委員会
26	石田組年末感謝祭 2023 ①1回目公演(14時) ②2回目公演(18時)	12/31	3,385	
27	クラシック・ヨコハマ生きる ～2024 若い命を支えるコンサート～	1/21	1,110	主催：株式会社 毎日新聞社
28	神奈川県フィルハーモニー管弦楽団×横浜みなとみらいホール協力企画 指揮者とオーケストラの企画責任者が紐解く「コンサートの選曲に秘められた想い」	2/10	54	主催：神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 共催：横浜みなとみらいホール
29	オルガン・リサイタル・シリーズ 47 鈴木雅明	3/1(中止)	—	【中止】アーティストの怪めのため
30	Just Composed 2024 in Yokohama—現代作曲家シリーズ— 【関連レクチャー】 白石美雪による Just Composed 2024 の楽しみ方	3/2 【関連レクチャー】 2/17	193	助成：文化庁芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等活性化・ ネットワーク強化事業[地域の中核劇場・音楽堂等活性化]) 独立行政法人日本芸術文化振興会 動画再生回数：210回 (2/17「白石美雪による Just Composed 2024 の楽しみ方」より)
31	プロデューサー in レジデンス 横浜みなとみらいホール 25 周年音楽祭 ①ジャパン・ナショナル・オーケストラ ロマン派協奏曲 前夜祭演奏会 ②ブラームス 室内楽演奏会 ③徳永二男 無伴奏ヴァイオリン演奏会 ④中学生のための公開リハーサル (反田恭平 ジャパン・ナショナル・オーケストラ 新曲演奏会) ⑤特別支援学校学生のための公開リハーサル (反田恭平 ジャパン・ナショナル・オーケストラ 新曲演奏会) ⑥反田恭平 ジャパン・ナショナル・オーケストラ 新曲演奏会 ⑦かぞくみんなでの2525(にこにこ)コンサート ⑧室内楽 リレー コンサート1 ⑨室内楽 リレー コンサート2 ⑩室内楽 リレー コンサート3 ⑪反田恭平のオルガン道場 ⑫あなたが贈る音楽	①3/19 ②3/21 ③3/21 ④3/22 ⑤3/23 ⑥3/23 ⑦3/24 ⑧3/24 ⑨3/24 ⑩3/24 ⑪3/24 ⑫3/20-3/22 ⑬3/24(3回) ⑭3/19-3/24 ⑮3/22	7,462	④⑤⑥協力：社会包摂事業運営協力：横浜 MM21 ロータリ ークラブ ④⑤⑥助成：神奈川県マグカル展開促進補助金 ⑬共催：クイーンズスクエア横浜イベント実行委員会 動画再生回数：103,358回(反田恭平 オルガン道場 第1回 ※3/18 公開)

	⑬(地域連携)クイーンズスクエア横浜アウトリーチ ⑭キャンドルイベント ⑮だれでもピアノ®体験 ※3/22「ミュージック・イン・ザ・ダーク®」はインクルージョン事業に記載			
32	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会等 ①みなとみらいシリーズ 第 385 回～第 393 回 ②Dramatic Series R.シュトラウス /歌劇「サロメ」 ③ヨコハマ・ネクストコンサート 2023 Meets 保土ヶ谷区 ④For Future 巡回公演シリーズ横浜公演	①4/15、5/13、7/15、 9/2、10/14、11/18、 1/13、2/17、3/9 ②6/24 ③9/16 ④12/23	16,534	主催:公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団
33	日本フィルハーモニー交響楽団 横浜定期演奏会等 ①横浜定期演奏会 第 386～395 回 ②夏休みコンサート ③第九特別演奏会 2022	①4/22、5/20、6/3、 7/1、9/9、10/21、 11/25、12/16、1/20、 3/30 ②7/22(2 回)、 8/6(2 回) ③12/21	21,367	主催:公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
34	読売日本交響楽団 定期演奏会 第 125～132 回	4/23、5/21、7/2、 9/24、10/29、11/23、 12/17、1/8	14,547	主催:公益財団法人読売日本交響楽団
35	新日本フィルハーモニー交響楽団 ①佐渡裕×辻井伸行×新日本フィル 横浜特別演奏会 ②ズーランアンブラス VS 新日本フィル 真夏の紅白クラシック合戦 ③「第九」特別演奏会 2023 CCC クリスマスコンサート	①4/16 ②8/22 ③12/15	4,488	主催:公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団
36	東京交響楽団 ①千住真理子のクリスマス 東京交響楽団クリスマスコンサート 2023 ②小山実稚恵&秋山和慶指揮 東京交響楽団 ニューイヤーコンサート 2024 ③原田慶太楼×亀井聖矢 コンチェルト・アフタヌーン 東京交響楽団特別演奏会	①12/25 ②1/6 ③3/26	5,313	主催:公益財団法人東京交響楽団
37	貸館鑑賞公演支援 みなとみらいアフタヌーンコンサート ①《陶酔のタンゴ》三浦一馬キンドート ②《金子三勇士と巡る、ピアノ名曲の旅》金子三勇士 ③《スペシャル・デュオ》宮田大&田村響 デュオ・リサイタル ④《ボエージュ&ピースフル・メロディ》千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル ⑤錦織健 テノール・リサイタル ⑥《ブラームス&シューベルト》アレクサンドル・カントロフ ピアノ・リサイタル ⑦《オール・ラフマニノフ》伊藤悠貴 チェロ・リサイタル ⑧《飛翔～神童から世界の巨匠へ》小林愛実 ピアノ・リサイタル ⑨《前橋汀子の四季》前橋汀子(Vn)&弦楽アンサンブル ⑩《ウィーンの薫り》ライナー・ホーネック&菊池洋子 デュオ・リサイタル	①4/11 ②5/25 ③6/30 ④7/13 ⑤9/15 ⑥10/6 ⑦11/2 ⑧12/6 ⑨1/19 ⑩3/12	15,209	主催:有限会社神奈川芸術協会
38	貸館鑑賞公演支援 ①仲道郁代ベートーヴェン:ピアノソナタ全曲演奏会【第 4 回】 ②古澤巖 炎のヴァイオリン 横浜午後のアコースティックコンサート ③ウィーン少年合唱団 天使の歌声 ④華麗なるコンチェルト・シリーズ【第 20 回】 マルティン・ガルシア・ガルシア ⑤J. S. バッハ×オルガンの宇宙 石丸由佳バイオルガンリサイタル ⑥山田和樹指揮&樫本大進 パーミンガム市交響楽団 ⑦スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団 横浜公演 ⑧華麗なるコンチェルト・シリーズ【第 21 回】 村治佳織 ⑨小山実稚恵 ピアノ・リサイタル ⑩華麗なるコンチェルト・シリーズ【第 22 回】 上原彰子 ⑪及川浩治 ピアノ・リサイタル 2023 及川浩治が贈るピアノ名曲選 ⑫クリスマス・ツィメルマン ピアノ・リサイタル ⑬ディズニー・オン・クラシック 2023～まほうの夜の音楽会 2023 ⑭古澤 巖×ベルリン・フィルハーモニックストリングス ⑮華麗なるコンチェルト・シリーズ【第 23 回】 篠崎史門&阪田知樹 ⑯クリスマス／アヴェ・マリア (2 回公演) ⑰レクサスクリスマスコンサート 2023 ⑱第 41 回クラウン クラシック コンサート ⑲レクサスコンサート 2023 (2 回公演) ⑳第九&運命 ウクライナ国立歌劇場管弦楽団 ㉑ウィンナー・ワルツ・オーケストラ 歌と踊りの初夢舞踏会 ㉒阪田知樹 ピアノ・リサイタル ㉓樫本大進&エリック・ル・サージュ 2024 ㉔ワルシャワフィルハーモニー管弦楽団	①4/8 ②5/11 ③5/28 ④6/10 ⑤ 6/11 ⑥6/25 ⑦7/5 ⑧8/26 ⑨9/10 ⑩9/23 ⑪11/26 ⑫12/2 ⑬12/7 ⑭12/8 ⑮12/9 ⑯12/10(2 回) ⑰12/12 ⑱12/14 ⑲12/19(2 回) ⑳12/28 ㉑1/5 ㉒1/7 ㉓2/3 ㉔2/11	38,529	主催: ①～⑥⑧～⑫⑮⑯～㉔有限会社神奈川芸術協会 ⑦株式会社コンサートサービス ⑬株式会社tvkコミュニケーションズ ⑭株式会社 キョードー横浜 ⑮⑯株式会社 光藍社 ⑰ウエインズトヨタ神奈川株式会社 ⑱神奈川トヨタ自動車株式会社 ⑲神奈川トヨタ自動車株式会社レクサス事業部
39	貸館鑑賞公演支援(小ホール) ①横浜弦楽四重奏団 2023 年シリーズ vol.1～3 ②藤村実穂子 メゾ・ソプラノ・リサイタル ③石田泰尚&松田弦 デュオ・リサイタル(2 回公演) ④日本ベートーヴェンクライス特別例会、コンサート ⑤横浜バロック室内合奏団定期演奏会(2 公演)第 106～108 回 ⑥クラシック・キャラバン 2023 クラシック音楽が世界をつなぐ～輝く未来に向けて～ 煌めくガラ・コンサート ⑦小笠原伸子・バツハ無伴奏全 6 曲演奏会 Vol.20 ⑧日本フィル 横浜アンサンブル・ワンダーランド ⑨毎日ゾリステン 東 亮汰バイオリン・リサイタル ⑩山手プロムナード・ニューイヤーコンサート ⑪横浜音楽文化協会 第 36 回ヨコハマ・ワーグナー祭	①4/21、6/16、11/17 ②4/25 ③5/23 ④6/13 ⑤7/7、10/27、 12/8 (各 2 回) ⑥9/14 ⑦9/22 ⑧10/18 ⑨12/1 ⑩1/6 ⑪1/12	4,029	主催: ①⑤⑦横浜バロック室内合奏団 ②株式会社ヒラサ・オフィス ③有限会社神奈川芸術協会 ④日本ベートーヴェンクライス ⑥一般社団法人日本クラシック音楽事業協会/株式会社 1002 ⑧公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 ⑨株式会社 毎日新聞社 事業本部 ⑩山手プロムナード ⑪横浜音楽文化協会
40	若手演奏家育成/各種コンクール支援 ①第 39 回かながわ音楽コンクール ピアノ部門 ②第 56 回カワイピアノコンクール全国大会 ③第 47 回ビティナ・ピアノコンペティション東日本神奈川地区本選 ④第 77 回全日本学生音楽コンクール全国大会 ⑤第 25 回シヨバン国際ピアノコンクール in ASIA 全国大会	①6/4 ②8/2-8/4 ③8/7、8/8 ④11/29-12/4 ⑤1/4、5、10、11	3,377	主催: ①株式会社神奈川新聞社 ②カワイ音楽コンクール委員会 ③一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 ④株式会社 毎日新聞社 事業本部 ⑤シヨバン国際ピアノコンクール inASIA 組織委員会(有限会社アイエムシー音楽出版)

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	第12回 国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブ in 横浜」	4/17-4/19	3,440	主催:NPO法人ゴールデンウェーブ、横浜みなとみらいホール
2	ホールオルガニスト・インターンシップ・プログラム(第19期)	5月-2024年4月	2	
3	みなとみらい Super Big Band ①米国グロトン高校との交流会 ②みなとみらい Super Big Band コンサート 会場:大ホール ③ジュニア・ジャズ・フェスティバル 2023 金沢 ④横浜 JAZZ PROMENADE 連携企画 公開スペシャルジャズライブ みなとみらい Super Big Band × 小林俊也(サクソ) ⑤横浜市民ギャラリーあざみ野 Welcome! ロビーコンサート vol.374 ⑥みなとみらい Super Big Band コンサート 会場:大ホール	練習:4月-R6/3月(44回) ①6/20 ②8/10 ③9/18 ④10/7 ⑤10/22 ⑥3/8	3,994	③主催:金沢ジャズ・ストリート実行委員会 ④主催:NHK 横浜放送局 ⑤主催:横浜市民ギャラリーあざみ野
4	令和5年度 心の教育ふれあいコンサート	①9/20-9/22 ②9/26-9/29 ③10/17-10/19	31,641	主催:横浜市教育委員会
5	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立本牧中学校(合唱) ②横浜市立桜岡小学校(箏) ③横浜市立盲特別支援学校(ピアノデュオ) ④横浜市立谷本小学校(箏) ⑤横浜市立みなとみらい本町小学校(箏) ⑥教師のためのワークショップ(オルガン)	①10/10、11、16 ②12/4 ③1/16、17、19 ④2/19、20、21 ⑤2/27 ⑥1/24	1,007	主催:横浜市芸術文化教育プラットフォーム 助成:文化庁芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業[地域の中核劇場・音楽堂等活性化]) 独立行政法人日本芸術文化振興会
6	第25回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜	11/11-12	5,589	主催:日本高等学校吹奏楽連盟
7	10代のためのパイプオルガン・レッスン ①レッスン ②修了演奏会	①11/23-3/3(14回) ②3/10	228	
8	第43回ヨコハマ・コーラルフェスト	2/22、2/23、2/24	1,370	主催:ヨコハマ・コーラルフェスト実行委員会、横浜みなとみらいホール

③芸術文化活動拠点の開発及び運営(定款第4条第1項第4号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	避難訓練コンサート	【計画変更】	—	(コンサート形式ではなく定期防火・防災訓練を実施)

④芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	アーカイブ事業 ①横浜市招待国際ピアノ演奏会(公演記録)	通年	—	

■横浜能楽堂

令和6年1月1日から大規模改修工事による長期休館。事務所は仮拠点「OTABISHO 横浜能楽堂」へ移転。(休館期間:令和6年1月1日～令和8年6月頃)

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

【注】動画再生回数は3月下旬現在

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	普及公演「横浜狂言堂」	①4/9 ②5/14 ③6/11 ④7/9 ⑤8/13 ⑥9/10 ⑦10/8 ⑧11/12 ⑨12/10	3,685	
2	企画公演「この人 この一曲」	①4/30 ②6/25 ③7/16	1,347	助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
3	開館28年謝恩 横浜能楽堂「中締め」特別公演 ①第1回「芝祐靖の遺産」 ②第2回「琉球芸能600年」	①8/5 ②9/9 ③10/29	2,110	助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

	③第3回「所縁の日本舞踊」 ④第4回「お水取りの能」 ⑤第5回「珠玉の能・狂言」	④11/26 ⑤12/2		
4	常設展	4/1-4/30、 7/18-3/31	—	
5	特別展「甞る江戸の美意識—『大原御幸』の能装束—」	5/3-7/17	5,559	

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

	事業名	実施時期	参加者・ 入場者数	備考
1	横浜能楽堂芸術監督による能楽入門講座	①5/27 ②10/22	237	助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
2	第70回 横浜能	6/18	458	共同主催:横浜能楽連盟 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
3	普及公演「横浜狂言堂〈こども狂言堂〉」	7/30	429	助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
4	講座「先生のための狂言講座」	7/30	70	助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
5	こども狂言ワークショップ～入門編～	7/31、8/1、2	26	助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
6	こども狂言ワークショップ～卒業編～	9/14、21、 10/5、19、 11/7、15、21、 12/7、14、21	6	助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
7	横浜・紅葉ヶ丘まいらん連携事業「伝統文化 一日体験オープンデー」 ①謡体験と仕舞鑑賞(2回) ②舞台裏見学(5回) ③雅楽の調べに親しむ(4回) ④小鼓体験(5回) ⑤図書館によるおはなし会(2回) ⑥太鼓体験(5回) ⑦横浜市民ギャラリーによる出張ワークショップ(2回) ⑧香りのしおりづくり ⑨中華獅子舞(1回)	7/29	1,156	助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 協力:神奈川県立音楽堂、横浜市民中央図書館、横浜総領事 伊勢山皇大神宮、横浜市民ギャラリー
8	横浜・紅葉ヶ丘まいらん連携事業 ①②木の貯水槽・舞台裏の見学日(2回) ③まいらん紹介パネル展示 ④5館スタンプラリー	①②③11/3 ④11/1-11/7	514	横浜・紅葉ヶ丘まいらん 協力:伊勢山皇大神宮(スタンプラリー) 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
9	和のもののづくりワークショップと能楽堂見学 ①「着物をほどく」と横浜能楽堂見学 ②「袱紗を縫う」と横浜能楽堂見学	①9/12 ②9/13	39	協力:横浜市民ギャラリー 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
10	第40回 横浜かもんやま能	11/19	400	主催:ふるさと西区推進委員会、西区役所、横浜能楽堂
11	横浜能楽堂プロモーション事業 ①狂言方が案内する横浜能楽堂見学と狂言ワークショップ「太郎冠者 あれこれ」 ②ワキ方が案内する横浜能楽堂見学と能楽ワークショップ ③おとな狂言ワークショップ	①6/10(3回) ②10/21(3回) ③8/18、8/25、 9/1	146	助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
12	横浜こども狂言会	12/24	62	助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
13	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立深谷小学校(狂言) ②横浜市立奈良の丘小学校(箏) ③横浜市立飯島小学校(狂言) ④横浜市立南本宿小学校(狂言) ⑤横浜市立八景小学校(邦楽・箏)	①11/6 ②11/21、11/22 ③12/8 ④12/20 ⑤1/23	387	主催:横浜市芸術文化教育プラットフォーム 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
14	野毛まちなかキャンパス 「横浜能楽堂探訪 ～約150年の歴史を持つ関東最古の能舞台～」	11/9	23	主催:野毛地区振興事業協同組合、野毛地区街づくり会、横浜商科大学
15	大学との連携 ①神奈川大学国際センター「神奈川大学日本語・日本文化プログラム」(留学生に向けた能狂言に関するレクチャー) ②神奈川大学国際日本学部日本文化学科初年次ゼミ(ガイド付き施設見学と舞台に上がる体験) ③横浜国立大学留学生向け横浜能楽堂見学とワークショップ ④京都芸術大学通信教育課程芸術学科和の伝統文化コーススクーリング「伝統文化研修」 ⑤武蔵野大学文学部 日本文学文化学科 オンライン授業「芸術のすすめ」	①7/20 ②6/8、15、22 ③11/2 ④5/7 ⑤10/20	123	主催 ①②神奈川大学、③横浜国立大学 ④京都芸術大学、⑤武蔵野大学 参加者人数のうち、オンライン参加者数:④50人、⑤7人
16	施設見学会 ①定例見学日 ②休館前 特別施設見学日	①4/13、5/11、 6/8、7/13、8/26、 9/14、10/12 ②12/26、12/27	892	助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

③芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	横浜能楽堂アーカイブ事業 過去の公演記録動画等を公開(R5年度20本)	通年	—	動画再生回数:14,522回(20本合計)

■横浜にぎわい座

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

【注】動画再生回数は3月下旬現在

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	横浜にぎわい寄席 【特別企画】 ①春のこども寄席(四月興行) ②夏のこども寄席(八月興行)	毎月1日-7日 【特別企画】 ①4/2 ②8/6	6,259	
2	企画興行(芸能ホール)四月興行 ①にぎわい座 志ん輔三昧 ②林家たい平独演会 vol.114「天下たい平」 ③第四十一回 白酒ばなし ④志の輔 no にぎわい ⑤志の輔 no にぎわい ⑥第四回 三四郎・小痴楽二人会 ⑦風間杜夫の落語会 ⑧第3回 TAP DO横浜公演 in 横浜にぎわい座	①4/8 ②4/9 ③4/10 ④4/11 ⑤4/12 ⑥4/13 ⑦4/14 ⑧4/15	2,155	
3	企画興行(芸能ホール)五月興行 ①柳家三三 ハマの十番勝負 2023 ②五街道雲助独演会 ③第二回 玉川奈々福独演会 ④第四回 まんぱち〜三遊亭萬橋・瀧川鯉八 二人会〜テーマ「仲違い」 ⑤第13回 ボカスカ寄席 ⑥蝶花楼桃花落語会「桃花生誕祭」 ⑦柳家花緑独演会 ⑧横浜にぎわい座第七十七回 上方落語会 ⑨第二十五回 桂歌助独演会 ⑩「志らくベスト63席」〜素晴らしき哉！落語国	①5/1 ②5/8 ③5/9 ④5/10 ⑤5/11 ⑥5/12 ⑦5/13 ⑧5/14 ⑨5/15 ⑩5/15	2,126	
4	企画興行(芸能ホール)六月興行 ①柳家三三 ハマの十番勝負 2023 ②第十一回 一朝・一之輔親子会 ③扇遊・鯉昇二人会 ④にぎわい座 志ん輔三昧 ⑤長谷川伸没後60年祭 第二弾 林家たい平独演会 vol.115「天下たい平」 ⑥古今亭菊之丞独演会 ⑦立川生志落語会 ひとりブタじゃん ⑧第四十二回 白酒ばなし ⑨第十二回 米紫・吉弥ふたり会	①6/1 ②6/8 ③6/9 ④6/10 ⑤6/11 ⑥6/12 ⑦6/13 ⑧6/14 ⑨6/15	1,902	
5	企画興行(芸能ホール)七月興行 ①志らくベスト63席〜素晴らしき哉！落語国 ②第三十九回 三遊亭兼好 横浜ひとり会 ③第十二回 南光・南天ふたり会 ④第十五回 五街道雲助一門会 ⑤柳家三三 ハマの十番勝負 2023 ⑥よこはま宮治展 ⑦第三十六回 よこはま文菊開花亭 ⑧柳家権太楼独演会 ⑨林家正蔵独演会 ⑩小猫改メ五代目江戸家猫八襲名披露公演	①7/6 ②7/8 ③7/9 ④7/10 ⑤7/11 ⑥7/12 ⑦7/13 ⑧7/14 ⑨7/15 ⑩7/30	2,415	
6	企画興行(芸能ホール)八月興行 ①夏の小春志 ②柳家三三 ハマの十番勝負 2023 ③第二十九回 柳家さん喬独演会 ④林家たい平独演会 vol.116「天下たい平」 ⑤にぎわい座 志ん輔三昧 ⑥横浜にぎわい座 第七十八回 上方落語会 ⑦第十四回 東京四派精鋭そい踏みの会 ⑧第四十二回 柳亭市馬独演会	①8/8 ②8/9 ③8/10 ④8/11 ⑤8/12 ⑥8/13 ⑦8/14 ⑧8/15【中止】	1,705	【⑧中止】出演者の都合により
7	企画興行(芸能ホール)九月興行 ①桂米園治独演会〜桂米朝トリビュート〜 ②柳家花緑独演会 ③柳家権太楼親子会 ④柳家三三 ハマの十番勝負 2023 ⑤第三十七回 にぎわい倶楽部 西のかい枝 東の兼好 ⑥「志らくベスト63席」〜素晴らしき哉！落語国 ⑦第二回 隅田川馬石・蜷気楼龍玉兄弟会〜笑いと人情 ⑧大佛次郎没後50年特別企画 猫尽くし 名作落語の夕べ	①9/8 ②9/9 ③9/10 ④9/11 ⑤9/12 ⑥9/13 ⑦9/14 ⑧9/15	1,759	

8	企画興行(芸能ホール)十月興行 ①柳家三三 ハマの十番勝負 2023 ②林家たい平独演会 vol.117「天下たい平」 ③にぎわい座 志ん輔三昧 ④第五回 三四郎・小痴楽二人会 ⑤立川生志落語会 ひとりブタじゃん ⑥第二十六回 桂歌助独演会 ⑦第三回 寄席漫才のソコヂカラ ⑧笑福亭福笑独演会 十五年目！ ⑨第三十七回 よこはま文菊開花亭 ⑩第四十二回 柳亭市馬独演会	①10/4 ②10/8 ③10/9 ④10/10 ⑤10/11 ⑥10/12 ⑦10/13 ⑧10/14 ⑨10/15 ⑩10/16	1,859	
9	企画興行(芸能ホール)十一月興行 ①柳家三三 ハマの十番勝負 2023 ②「志らくベスト 63 席」～素晴らしき哉！落語国 ③蝶花楼桃花落語会「桃花秋穫祭」 ④柳家権太楼独演会 ⑤横浜にぎわい座第七十九回 上方落語会 ⑥第二十回 コラアゲンはいごうまん・春風亭一之輔 二人会 ⑦第四十三回 白酒ばなし ⑧第二回 三遊亭天どん一門会	①11/8 ②11/9 ③11/10 ④11/11 ⑤11/12 ⑥11/13 ⑦11/14 ⑧11/15	1,992	
10	企画興行(芸能ホール)十二月興行 ①第五回 まんばち～三遊亭萬橋・瀧川鯉八 二人会 ②年末年始 志ん輔三昧 年末の会 ③林家たい平独演会 vol.118「天下たい平」 ④柳家三三 ハマの十番勝負 2023 ⑤第十四回 林家正蔵一門会～まめ平真打昇進を祝う！ ⑥冬の小春志 ⑦桂雀々独演会～みなと町落語劇場～ ⑧第2回 純スカジャン歌謡祭 ⑨⑩2023 クライマックス寄席【昼の部】【夜の部】	①12/8 ②12/9 ③12/10 ④12/11 ⑤12/12 ⑥12/13 ⑦12/14 ⑧12/15 ⑨⑩12/31	2,494	
11	企画興行(芸能ホール)正月興行 ①新春特選演芸会① ②新春特選演芸会② ③新春特選演芸会③ ④笑福亭鶴光一門会 ⑤扇遊・鯉昇二人会 ⑥五街道雲助独演会 ⑦第四十回 三遊亭兼好 横浜ひとり会 ⑧柳家三三 ハマの十番勝負 2023 ⑨一龍斎貞鏡真打昇進披露公演 ⑩年末年始 志ん輔三昧 年始の会 ⑪第四十三回 柳亭市馬独演会	①1/1 ②1/2 ③1/3 ④1/8 ⑤1/9 ⑥1/10 ⑦1/11 ⑧1/12 ⑨1/13 ⑩1/14 ⑪1/15	2,641	
12	企画興行(芸能ホール)二月興行 ①よこはま宮治展 ②柳家三三 ハマの十番勝負 2023 ③古今亭菊之丞独演会 ④柳家花緑独演会～江戸の春夏秋冬 ⑤田辺鶴遊談話会 ⑥林家たい平独演会 vol.119「天下たい平」 ⑦横浜にぎわい座 第八十回 上方落語会 ～繁昌亭大賞・若手噺家グランプリ受賞者の会～ ⑧立川生志落語会 ひとりブタじゃん ⑨第三十八回 にぎわい倶楽部 西のかい枝 東の兼好 ⑩第十二回 一朝一之輔親子会	①2/6 ②2/7 ③2/8 ④2/9 ⑤2/10 ⑥2/11 ⑦2/12 ⑧2/13 ⑨2/14 ⑩2/15	2,129	
13	企画興行(芸能ホール)三月興行 ①大佛次郎没後 50 年特別企画 猫くし 再び 名作落語のタベ ②柳家三三 ハマの十番勝負 2023 ③お笑いばっちり倶楽部寄席～ナイツ土屋伸之会長就任記念公演 ④柳家権太楼独演会 ⑤神田京子独演会 談話＋α ⑥第十三回 米紫・吉弥ふたり会 ⑦「志らくベスト 63 席」～素晴らしき哉！落語国 ⑧小春志・桃花 未来の二人 ⑨第十六回 五街道雲助一門会 ⑩第二十七回 桂歌助独演会	①3/2 ②3/3 ③3/8 ④3/9 ⑤3/10 ⑥3/11 ⑦3/12 ⑧3/13 ⑨3/14 ⑩3/15	2,413	
14	企画興行(のげシャレ) ①第五回 岡大介のカンカラはやり歌～演歌&ニューミュージック ②③ダメじゃん小出の黒く塗れ！Vol.49【昼の部】【夜の部】 ④だるま食堂単独コントライブ「真夏のだるまジャンボリー」 ⑤だるま食堂単独コントライブ「真夏のだるまジャンボリー」 ⑥第四回 三遊亭ときん、古今亭駒治の「ただの野球好き」 ⑦関東大震災 100 年イベント コラアゲンはいごうまん独演会 「天災 Vs 凡才～こんな僕にもできること～」体験芸人が見た！被災地三つの物語 ⑧第一回「ただの歴史好き」～幕末編～ ⑨⑩ダメじゃん小出の黒く塗れ！Vol.50【昼の部】【夜の部】 ⑪第五回 古今亭駒治・ダメじゃん小出 ただの鉄道好き ⑫第二回 野宮の勤め～ただのキャンプ好き 今こそ外へ ⑬だるま食堂単独コントライブ だるまの毛 in のげシャレ その 21 本目 ⑭だるま食堂単独コントライブ だるまの毛 in のげシャレ その 21 本目 ⑮⑯ダメじゃん小出の黒く塗れ！Vol.51 新春 18 きつぷ【昼の部】【夜の部】 ⑰漫談の真髓 コラアゲン・ダメじゃん二人会	①4/29 ②③5/20 ④7/22 ⑤7/23 ⑥8/19 ⑦8/26 ⑧9/22 ⑨⑩9/23 ⑪11/18 ⑫11/19 ⑬12/23 ⑭12/24 ⑮⑯1/27 ⑰2/28	1,549	
15	登竜門シリーズ ①第九回 わん文ベイスайд 三遊亭わん文勉強会 ②長谷川伸没後 60 年祭 第一弾 明日の浪曲シリーズ 第七回 国本はる乃・真山隼人二人会	①5/19 ②5/27 ③6/16 ④6/17	1,967	

	③立川吉笑横浜ひとり会『のげのきち』 ④長谷川伸没後 60 年祭 第三弾 宝井琴鶴 神奈川をよむ シリーズ第七弾 ⑤玉川太福浪曲会 師匠、福太郎の十八番に挑む！ 『青龍刀権次』連続口演～その一 ⑥第三回 一龍斎貞鏡勉強会～八代目 貞山十種に挑む～ ⑦第三回 柳家やなぎ勉強会 浜のやなぎ ⑧第五回 柳枝百貨店 よこはま店 ⑨第十一回 東家一太郎 うたって語って桜木町 ⑩入船亭扇橋落語会「扇橋秋景色 蟋蟀在戸(きりぎりすとにあり)」 ⑪おせつときよた独演会 横浜やりいな 2023 ⑫国本はる乃 10 周年記念公演「はる乃祭り」第十一回 国本はる乃勉強会 ⑬真山隼人独演会 ネンイチはやと！ ⑭第二回 立川吉笑横浜ひとり会『のげのきち』 ⑮第十回 わん丈ベイスайд 三遊亭わん丈勉強会 ⑯第二回 玉川太福浪曲会 師匠、福太郎の十八番に挑む！ 『青龍刀権次』連続口演～その二 ⑰宝井琴鶴 神奈川をよむ シリーズ第八弾 ⑱明日の浪曲シリーズ 第八回 国本はる乃・真山隼人二人会 ⑲第四回 柳家やなぎ勉強会 浜のやなぎ ⑳第十二回 東家一太郎 うたって語って桜木町 ㉑第六回 柳枝百貨店 よこはま店	⑤7/26 ⑥7/29 ⑦8/27 ⑧8/28 ⑨9/24 ⑩10/21 ⑪10/22 ⑫10/29 ⑬11/23 ⑭11/24 ⑮12/25 ⑯1/20 ⑰1/28 ⑱2/23 ⑲2/24 ㉑3/17 ㉑3/22		
16	ヨコハマダンスコレクション 2023 ①コンペティションⅡ 新人振付家部門 ②ダンスクロス 柴田美和『Victorious Cupid』 ソア・ラツィファンドリアナ『g r o o v e』 ③ダンスクロス 中川綺音 <水中めがね∞>『にほんダてダッテ』 ④ダンスコネクション 宮 悠介『架空生物の鳴き真似 (Alien Blues)』 バロム・ウルタード+ダニエル・モラレス『INA.0』 ⑤ナセラ・ベラザ『L' Envol』	①11/30-12/1 ②12/4、12/5 ③12/8、12/9 ④12/12、12/13 ⑤12/16、12/17	643	主催：横浜赤レンガ倉庫 1 号館 共催：横浜にぎわい座

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第 4 条第 1 項第 2 号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	講座事業 ①②③マジック体験講座 ④⑤寄席文字講座	①7/30②8/2 ③8/6(全 3 回) ④⑤8/7(2 回)	38	
2	講座事業 野毛まちなかキャンパス ①東海道 神奈川宿を歩く～浦島太郎伝説と落語ゆかりの地、発見と考察～ ②「横浜にぎわい座を知る！～野毛の街の演芸場～」	①11/30 ②12/7	30	主催：野毛地区振興事業協同組合、野毛地区街づくり会、横浜商科大学
3	鑑賞者育成事業 寄席体験プログラム	①6/5 ②6/6 ③6/7 ④10/2 ⑤10/3 ⑥10/4 ⑦10/5	1,500	主催：公益社団法人落語芸術協会
4	鑑賞者育成事業 ①②バックステージツアー(子ども向け) ③④⑥⑦横浜街歩きガイドツアー(外国人向け) ⑤バックステージツアー(PTA 団体)	①4/2 ②8/6 ③9/2 ④11/4 ⑤11/7 ⑥12/2 ⑦2/10	208	③④⑥⑦主催：公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー
5	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立新吉田第二小学校(落語) ②横浜市立鶴ヶ峰小学校(落語)	①11/17 ②12/13	183	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム
6	貸切公演 ①日産労連 ②横浜市立富岡中学校	①6/18 ②3/4	572	
7	展示・館内装飾 ①「野毛の街と大道芸」森直実写真展 ②長谷川伸没後 60 年祭「長谷川伸とふるさと横浜」 ③寄席文字講座関連展示 ④コアラゲンはいごうまん「被災地写真展」 ⑤落語ゆかりの地を動画でめぐる「芸能散歩 宿屋の仇討②～宮前篇～」 ⑥没後 50 年記念「大佛次郎が愛した、落語と猫」 ⑦「国本はる乃祭り」関連展示「国本はる乃の原点～写真でつづる国本武春伝」 ⑧「国本はる乃祭り」関連展示「浪曲の歩み」 ⑨「宝井琴鶴 神奈川をよむ シリーズ第八弾」関連展示『太田道灌』 ⑩一龍斎貞鏡真打昇進記念関連展示「貞山への道」 ⑪没後 50 年記念「落語の恩人 大佛次郎展」 ⑫「お笑いばっちり倶楽部寄席」関連展示「お笑いばっちり倶楽部会員写真展」	①4/2-4/29 ②4/4-6/30 ③7/2-8/31 ④7/2-8/31 ⑤7/2-8/31 ⑥9/2-9/30 ⑦9/2-11/25 ⑧10/8-11/30 ⑨11/28-1/31 ⑩12/3-1/31 ⑪2/8-3/24 ⑫2/8-3/24	—	
8	落語ゆかりの地を動画でめぐる「芸能散歩」公開 「佐々木政談」①新橋竹川町篇②奉行所篇 「宿屋の仇討」③保土ヶ谷側 宿はずれ篇 ④宮前篇 ⑤洲崎大神創建の謎篇 ⑥江戸・川崎側 宿はずれ篇 「百川」⑦浮世小路篇 ⑧三光新道篇 ⑨芝居町篇 ⑩元吉原篇	動画公開日 6/12	—	動画再生回数：1,026 回

9	アウトリーチ・市民サポーター協働、ほか ①③にしょこ寄席 会場：生活創造空間にし ②本郷ふじやま公園「にぎわい座出前寄席」	①8/19 ②10/28 ③2/3	168	主催： ①③地域活動ホームガッツ・ビーと西 ②本郷ふじやま公園
10	街のにぎわいづくりのための地域との共催事業 ①第48回野毛大道芸 ②野毛地区敬老演芸会 ③第22回 アジアいちご基金チャリティ寄席 ④ジャズミュージアム・ちぐさ竣工祝賀会・記念コンサート ⑤第10回野毛地区親睦カラオケ大会	①4/21-23 ②9/18 ③9/30 ④11/14 ⑤2/23	944	主催：野毛地区振興事業協同組合、野毛地区街づくり会
11	催事開催に関する相談対応、コーディネート業務	通年	—	

③芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	電子根多帳(公演情報のアーカイブ)	通年	—	

■横浜赤レンガ倉庫1号館

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

【注】動画再生回数は3月下旬現在

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	かいけつゾロリ どきどき恐竜アドベンチャー	7/15-8/27	37,852	主催：ドリームスタジオ、FMヨコハマ
2	「Being at home with Claude 〜クロードと一緒に」	7/1-9	2,574	主催：Zu々
3	赤レンガ・アートプラネタリウム®「星と歩くⅡ」 ① オープニングパフォーマンス(小尻健太) ② クローキングパフォーマンス(平山素子)	7/23-8/27 ①7/23 ②8/27	10,641	主催：横浜赤レンガ倉庫1号館、有限会社大平技研 助成：文化庁 文化芸術振興費補助金(統括団体による文化芸術需要開封・地域活性化事業(アートキャラバン 2) 独立行政法人芸術文化振興会)
4	平山素子 × 笠井勲「フーガの技法」を踊る	9/2、9/3	346	主催：特定非営利活動法人アルファルファ、一般社団法人天使館、横浜赤レンガ倉庫1号館 助成：芸術文化振興基金
5	【MM Grass Park 2023】青空ダンス at グランモール公園	11/4-5	11,116	
6	ヨコハマダンスコレクション 2023 ①コンペティションⅡ 新人振付家部門 ②コンペティションⅠ ③Movers Platform #4 ④ダンスクロス 柴田美和『Victorious Cupid』 ソア・ラツィファンドリアナ『g r o o v e』 ⑤受賞者公演 Choi x Kang Project『A Complementary Set Disappearing with an Impact』 ワン・ユウグァン <Shimmering Production>『Beings』 ⑥ダンスクロス 中川絢音 <水中めがね∞>『にほんでたッテ』 ⑦梅田宏明『assimilating』 Somatic Field Project『Moving State 1』 ⑧ダンスコネクション 宮 悠介『架空生物の鳴き真似 (Alien Blues)』 パロマ・ウルタード+ダニエル・モラレス『INA.0』 ⑨ナセラ・ベラザ『L' Envol』 ⑩「振付家ワークショップ vol.4」成果発表 ⑪ナセラ・ベラザ ワークショップ ⑫【映像配信】【MM Grass Park 2023】青空ダンス at グランモール公園 ⑬【無料展示】 梅田宏明 インスタレーション展「Choreograph」 会場：②⑤⑦ 3F ホール、①④⑥⑧⑨のげシャレ、 ③⑩⑪象の鼻テラス、⑬2F スペース	11/30-12/17 ①11/30-12/1 ②12/2、12/3 ③12/2、12/4 ④12/4、12/5 ⑤12/5、12/6 ⑥12/8、12/9 ⑦12/9、12/10 ⑧12/12、12/13 ⑨12/16、12/17 ⑩12/13 ⑪12/14 【映像配信】 ⑫12/12- 【無料展示】 ⑬11/30-12/10	5,649	共催：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ、象の鼻テラス、横浜にぎわい座[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団] 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(国際芸術交流支援))独立行政法人日本芸術文化振興会、駐日スペイン大使館 提携：YPAM(横浜国際舞台芸術ミーティング実行委員会)、MASDANZA、MUTEK.JP ⑫動画再生回数：99,824 回
7	ディズニー ツイステッドワンダーランド展「ヴィランズから生まれた世界」	12/14-1/14	24,281	主催：ツイステ展実行委員会 協力：ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社
8	アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫「SPIN GENIUS」 アーティスト：Bibi Lei 【関連イベント】 ①横浜 GRITS アイスホッケー教室 ②日本アイスホッケー連盟・アスリート委員会 アイスホッケー教室 ③荒川静香特別スケート教室	12/3-2/19 【関連イベント】 ①1/4 ②1/28 ③2/10	71,959	主催：横浜赤レンガ倉庫(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団・株式会社横浜赤レンガ) ① 横浜 GRITS ② (公財)日本アイスホッケー連盟、アスリート委員会 ③ 株式会社ブルーミューズ、プリンスアイスワールド

9	第 23 回福知山市 佐藤太清賞公募美術展	1/19-1/22	477	主催:京都府福知山市、福知山市佐藤太清記念美術館
10	ミュージックシアター「PSAPPHA」	2/10、2/11	252	主催:特定非営利活動法人芸術文化ソークス
11	近藤良平(コンドルズ)×永積 崇(ハナレグミ) 『great journey 7th』音楽とダンスで巡る旅	2/15-2/18	762	

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第 4 条第 1 項第 2 号)

	事業名	実施時期	参加者・ 入場者数	備考
1	卒業制作展支援事業 ①女子美術大学プロダクトデザイン専攻卒業制作展 2024 ②玉川大学芸術学部卒業制作展・コンサート The Arts Garden ③多摩美術大学 環境デザイン学科卒業制作展 2024「重力」 ④多摩美術大学生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻 卒業制作・修了制作展 2024 ⑤第 22 回関東学院大学第 22 回建築・環境学部 建築・環境学科 建築展 23/24「うつもの」	①2/14-2/18 ②2/23-2/26 (コンサートは 2/24、2/25 のみ) ③2/29-3/3 ④3/8-3/11 ⑤3/13-3/18	8,979	①主催:女子美術大学プロダクトデザイン専攻研究室 ②主催:アート・デザイン学科造形サポートデスク ③主催:多摩美術大学環境デザイン学科研究室 ④主催:多摩美術大学プロダクト研究室 ⑤主催:関東学院大学 建築・環境学部 建築・環境学科、 共催:関東学院大学 燦葉会 燦建会 ①～⑤共催:横浜赤レンガ倉庫 1 号館
2	五大路子ひとり芝居「横浜ローザ」赤い靴の娼婦の伝説	5/19-5/23	1,462	主催:一般社団法人横浜夢座
3	赤レンガ Dance Art 2023	6/4	324	主催:公益社団法人神奈川県芸術舞踊協会
4	横濱 JAZZ PROMENADE 2023	10/7、10/8	606	主催:横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会 助成:芸術文化振興基金
5	Bohemian Love ROLLY ㊞ ROLLY 還暦	10/27-10/29	715	運営協力:株式会社サンライズプロモーション東京 主催:株式会社ソニー・ミュージックアーティスツ
6	横浜赤レンガ倉庫 1 号館振付家制度 梅田宏明 ①梅田宏明ディレクション『動態 Moving State』 ②普及プログラム「姿勢教室」 ・横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室 2 ・南足柄市文化会館 小ホール ・茅ヶ崎市民文化会館 ミニホール ・横浜市民文化センター あじさいプラザ 音楽多目的室 ・横浜赤レンガ倉庫 1 号館 3 階ホール ③振付家ワークショップ(オンライン) ④梅田宏明『assimilating』(上演、活動報告、インスタレーション展示)	①6/24、6/25 ②8/5、8/24、 8/29、9/7 ③9/30-12/13 ④3/16-3/17	745	①主催:Somatic Field Project 共催:S20、横浜赤レンガ 倉庫 1 号館 ②主催:横浜市民ギャラリーあざみ野、南足柄市文化会 館 指定管理者 アクティオパートナーズ、公益財団法人 茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団、横浜市瀬谷区民文化 センターあじさいプラザ、横浜赤レンガ倉庫 1 号館 助成:文化庁 文化芸術振興費補助金(統括団体による文 化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン 2) 独立行政法人芸術文化振興会 ③主催:S20、横浜赤レンガ倉庫 1 号館 ④主催:S20、横浜赤レンガ倉庫 1 号館 参加者人数のうち、オンライン参加者数:③193 人
7	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立矢向中学校(ダンス) ②横浜市立師岡小学校(ダンス)	①1/19、1/22、1/24 ②1/30、2/2、2/13	447	主催:横浜市芸術文化教育プラットフォーム
8	稽古場サポートプログラム	通年	14	
9	観光貢献事業 ① 横浜赤レンガ倉庫「FLOWER GADEN 2023」 ② ヨコハマフリーリングスフェスト 2023 ③ Red Brick Island 2023 ④ 横浜オクトーバー・フェスト 2023 ⑤ クリスマスマーケット in 横浜赤レンガ倉庫	①3/31-4/23 ②4/28-5/7 ③7/29-8/27 ④9/29-10/15 ⑤11/24-12/25	—	主催: 横浜赤レンガ倉庫(株式会社横浜赤レンガ・公益財団法 人横浜市芸術文化振興財団)

③芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第 4 条第 1 項第 5 号)

	事業名	実施時期	参加者・ 入場者数	備考
1	アーカイブ事業 フランス・パリの国立ダンスセンターへの収蔵	通年	—	

④芸術文化振興のための国内外との交流(定款第 4 条第 1 項第 8 号)

	事業名	実施時期	参加者・ 入場者数	備考
1	横浜フランス月間 2023 写真展「科学の幽玄」	7/5-7/9	1,221	主催:横浜日仏学院
2	HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム 第 5 回香港 開催 ・Hong Kong Focus(4 作品) ・Greater China I(3 作品) ・Korea(5 作品) ・Greater China II(3 作品) ・Japan(2 作品) ハラサオリ 振付『Da Dad Dada(ダッドダダ)』 黒須育海 振付『けむりでできたぞう』	11/17-19	1,858	主催:Seoul International Dance Festival(SIDance)【韓国・ ソウル】、City Contemporary Dance Festival(CCDF)【中 国・香港】、Yokohama Dance Collection【日本・横浜】
3	AND+(ASIA NETWORK FOR DANCE) (オンラインミーティング)	通年	20	参加人数のうち、オンライン参加者数 20 人

■大佛次郎記念館

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

【注】動画再生回数は3月下旬現在

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	テーマ展示Ⅰ「おさらぎじろう展 漫画『ぼくの伴侶 猫と大佛次郎物語』より」 【関連企画】 ①パネル展示「ぼくの伴侶 猫と大佛次郎物語」一話まるごと展示 ②動画「鎌倉の家」上映 ③サロントーク「大佛次郎を漫画にするまで一猫と資料とストーリー」	4/22-8/20 【関連企画】 ①4/22-8/20 ②4/22-8/20 ③6/11	5,451	協力:少年画報社ねこばんち編集部
2	特別展 初公開&出版記念「南方ノートと戦後日記」-大佛次郎が見た戦中・戦後- 【関連企画】 ①サロントーク「戦中・戦後の大佛次郎」講師:安川篤子(大佛次郎記念館研究員) ②写真パネル展「大佛次郎が撮った戦時下の南方」	8/29-12/10 ①9/9、10/14、11/11、12/9 ②8/26-12/10	6,964	※展示ケースの照明トラブルにより開始を8/26から8/29に変更。8/26、27は1Fパネル展示のみ開館(入場人数に含む)
3	テーマ展示Ⅱ「大佛次郎と木村荘ハ一作家と画家、そして猫」 【関連企画】 ①動画「大佛次郎と猫」(制作:小宮山社)	12/16- R6/4/14	6,017	入場者数は、R6/4/14までの全会期の人数
4	【大佛次郎没後50年記念事業】 ①ホテルニューグランド 宿泊プラン 「横浜を愛した昭和の文豪 大佛次郎 天狗の間 今昔散歩」 ②横浜ハイカラきもの館 袴で楽しむガーデンネックレス横浜 2023 「善哉と不思議ノ國のアリスの世界へ」(4/15-5/31) ③横浜にぎわい座 【展示】没後50年記念 長谷川伸とふるさと横浜(4/4-6/30) 【展示】没後50年記念 大佛次郎の愛した落語と猫(9/2-9/30) 【展示】没後50年記念 落語の恩人大佛次郎(2/8-3/24) 【公演】猫尽くし 名作落語のタベ(9/15) 【公演】猫尽くし 再び 名作落語のタベ(3/2) ④山手 111 番館ギャラリー展示「横浜山手に暮らす人々〜昭和のはじめ」(4/13-18) ⑤横浜市中心図書館 没後50年記念「大佛次郎展」(4/18-5/14) ⑥放送ライブラリー 大佛次郎没後50年記念「大佛次郎の世界」(4/26-7/25) ⑦市民ギャラリーあざみ野 「大佛次郎没後50年記念『猫と大佛次郎物語』(7/20-9/10) ⑧横浜キネマ倶楽部 上映会 県立神奈川近代文学館ホール「帰郷」(9/30)(大佛次郎記念館見学あり) 神奈川公会堂「風船」(講演:大佛次郎記念館研究員)(11/18) ⑨鎌倉市鎌木清方記念美術館 企画展「大佛次郎没後50年 季節の彩りー清方が描いた美人挿絵」(7/1-9/10) 特別展「清方×文学ー紅葉への憧憬、鏡花との友情ー」(9/14-10/18) ⑩みどりアートパーク 講演「大佛次郎没後50年記念講演会 知られざる大佛次郎の素顔」(10/21) ⑪吉野町市民プラザ 没後50年パネル展「横浜生まれの作家大佛次郎」(11/1-12/24) ⑫県立神奈川近代文学館「没後50年大佛次郎展ー戦後の仕事ー」(12/2-1/21) ⑬山口蓬春記念館 「大佛次郎と藤田嗣治」(特別展「嗣治と蓬春」内)(2/3-3/31) ⑭岩間市民プラザ「サイレントシネマ&活弁ワールド14」(2/4) ⑮NPO 法人横浜シティガイド協会 ミニ講座&ガイドツアー「大佛次郎の世界〜春の横浜散歩〜」(3/28、3/31) ⑯横浜市民ギャラリー発行「横浜画廊散歩」等での大佛次郎関連作品(横浜市民ギャラリー蔵)の紹介 ⑰横浜市民文化会館内ホール「デジタルサイネージ」等での広報協力	通年	—	【主催・共催:参加施設・団体】(50音順) 県立神奈川近代文学館、公益財団法人神奈川文学振興会 鎌倉市鎌木清方記念美術館 かんないアート&メディアパートナーズ(横浜市民文化会館内ホール) 株式会社新日屋 公益財団法人放送番組センター ホテルニューグランド みどりアート&メディアパートナーズ(横浜市民文化センターみどりアートパーク) 山口蓬春記念館 横浜キネマ倶楽部 横浜市中心図書館 NPO法人横浜シティガイド協会 横浜市民ギャラリー 横浜市民ギャラリーあざみ野 横浜にぎわい座 特定非営利活動法人横浜山手アーカイブス 吉野町・岩間アート&メディアパートナーズ(吉野町市民プラザ、岩間市民プラザ) 共催・協力:大佛次郎記念館
5	大佛次郎賞受賞記念講演会 星野博美「町工場から見た戦争の日常」 会場:南公会堂講堂	6/3	238	主催:朝日新聞社、大佛次郎記念館 協力:吉野町市民プラザ

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	大佛次郎研究会公開発表会 会場:神奈川近代文学館ホール	①5/27	153	主催:大佛次郎研究会 共催:大佛次郎記念館
2	デモ・ビブリオバトル ①横浜市立平楽中学校 ②横浜市立元街小学校 ③横浜市立北方小学校 ④横浜市立元街小学校(表彰式)	①6/27 ②10/27 ③11/13 ④12/19	480	
3	鎌木清方と大佛次郎 のゆかりの地を巡る 鎌倉ガイドツアー	①7/9 ②9/2	41	共催:鎌倉市鎌木清方記念美術館
4	子どもアドベンチャーカレッジ 2023「アナウンサーと学ぶ! 伝わる朗読」	8/17	15	主催:横浜市教育委員会
5	文字活字文化の魅力を伝える事業 大人の感想画体験 日本画材を使って絵を書いてみよう	10/7	6	共催:鎌倉市鎌木清方記念美術館
6	近隣施設との連携 ①山手西洋館ハロウィンウォーク ②山手西洋館ユースギャラリー(横浜市立北方小学校展示) ③ミュージアム・ミッション 2023「昔のふろく遊びコーナー」	①10/29 ②2/17-2/25 ③7/21-8/31	3,320	①主催:公益財団法人横浜市緑の協会 ②主催:公益財団法人横浜市緑の協会 ③主催:神奈川県立歴史博物館

7	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム 横浜市立片が谷小学校(朗読)	11/24	59	主催:横浜市芸術文化教育プラットフォーム
8	大佛次郎記念館ビブリオバトル・シリーズ 2023 ①中高生ビブリオバトル ②第10回ミニ・ビブリオバトル(小学4年～6年生)	①11/3 ②12/2	33	①参加協力 学校法人浅野学園 浅野中学校・浅野高等学校 図書研究部、学校法人カリタス学園 カリタス女子中学高等学校 ①②ビブリオバトル普及委員会
9	大佛次郎×ねこ写真展 2024 【関連事業】 ①ミナトノネコ@大佛次郎記念館 ・アートルーム・ルミエールの子どもたちによる猫をモチーフにした展示(会議室) ・猫茶会(3/16 和室) ・猫耳ワークショップ(3/16 会議室) ・猫バッグをつくろう(3/17 会議室)	1/10-R6/4/14 【関連事業】 3/16、3/17	5,256	入場者数は、R6/4/14までの全会期の人数 ①主催:ミナトノアート実行委員会
10	ひとり語り『麦』(「四十八人目の男」より)	1/6	45	主催:語りと和楽の芸人衆くかたりと>

③芸術文化活動拠点の開発及び運営(定款第4条第1項第4号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	和室公開 ①秋 ②春	①11/29-12/10 ②3/22-4/14	—	参加者数はテーマ展示観覧者数に含む

④芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	書棚特集コーナー ①「激流～渋沢栄一の若き日」 ②「雑誌『苦楽』を彩る錦木清方の美」	①R3/7月-R5/7月、 R6/1月-R6年度継続 ②7/4-R6.1/8	—	
2	愛蔵品コーナー ①「大佛次郎と長谷川路可—イタリアに咲いた花」 ②「大佛次郎が創刊した雑誌『苦楽』をめぐる画家たち」	①R4.11/22- R5.9/24 ②R5.9/26- R6/11/24	—	
3	横浜フランス月間 2023 関連「ボール・ルヌアールが見た『ドレフュス事件』」	6/1-12/24	—	横浜フランス月間 2023 関連プログラム
4	デジタルアーカイブ構築	通年	—	
5	資料収集・保存・修復・活用・データベース整理等	通年	—	

⑤芸術文化に関する調査研究及び政策提言(定款第4条第1項第7号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	「南方ノート・戦後日記」刊行	8/30 発行	—	大佛次郎 著／大佛次郎記念館 編 未知谷 刊

■横浜市民ギャラリー

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

【注】動画再生回数は3月下旬現在

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	新・今日の作家展 2023 ここにいる—Voice of Place 来田広大、古橋まどか 【関連企画】 ①鼎談「うごき／Mover たがやし／Cultivar つくこと／Crear」 来田広大×荒井規向(ラテンアメリカ研究者 ※オンライン出演)×藤本悠里子(キュレーター／コーディネーター) ②対談「喪、庭、生きること—日常について」 古橋まどか×野上貴裕(東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程) ※①②記録集掲載 ③学芸員によるギャラリートーク ④-1 作家インタビュー:来田広大(冊子掲載、動画公開) ④-2 作家インタビュー:古橋まどか(冊子掲載、動画公開)	9/16-10/9 【関連企画】 ①9/16 ②9/30 ③10/7 ④9/14(動画公開)	3802	動画再生回数 ④-1:588回(3/26 14:30 時点) ④-2:260回(3/26 14:30 時点)

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

	事業名	実施時期	参加者・ 入場者数	備考
1	横浜市こどもの美術展 2023 【関連企画】 ①こどものためのコレクション展「いろいろ」 ②みんなでつくるコーナー「どんどんひろがる！あおいろのかべ」 ③プレワークショップ「すてきなあおいろの紙をつくろう」	7/21-30 【関連企画】 ①2/7/21-30 ③6/25	10,333	
2	大人のためのアトリエ講座 ①着衣クロッキーAコース ②凸凹(でこぼこ)で刷る版画・コラグラフ ③人体を描く—スードと着衣— ④着衣クロッキーBコース ⑤親が知っておきたい～紙あそび・お絵かきあそび～ ⑥着衣クロッキーCコース ⑦「背守り」をつくる—子どもの元気な成長を願う— ⑧言葉と遊ぶ、言葉と出会う ⑨和の装いを描く ⑩銅版画石膏刷り	①4/13、20、27、5/4 ②4/29 ③5/19、26、6/2、9 ④5/24、31、6/7、14 ⑤6/15 ⑥11/17、24、12/1、8 ⑦12/2 ⑧1/14 ⑨1/18、25(休講)、 2/1、8、15(振替) ⑩2/17	180	
3	ハマキッズ・アートクラブ ①えのぐであそぼう ②ホチキスでつないでみよう ③抽象画で天気を表現しよう ④油絵に挑戦！ ⑤スーパーカーをつくろう ⑥ゆれるかたちをつくろう ⑦ポップアップカードをつくろう ⑧自分のアバター(分身)をみつけよう ⑨コップとお皿でつくってみよう ⑩横浜市民ギャラリーまると探検ツアー	①4/22 ②5/20 ③6/10 ④8/26 ⑤10/15 ⑥11/23 ⑦12/10 ⑧1/21 ⑨2/10 ⑩3/3	170	
4	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立稲荷台小学校(水彩画) ②横浜市立荏田小学校(造形) ③横浜市立権太坂小学校(造形)	①10/25、11/1、22 ②10/30、10/31 ③2/5、2/14	158	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム
5	野毛まちなかキャンパス 横浜市民ギャラリー講座 横浜市民ギャラリーの現在と未来～横浜市民ギャラリー沿革と「からっぽの展示室」ツアー	1/11	11	主催：野毛地区振興事業協同組合、野毛地区街づくり会、横浜商科大学
6	横浜市民ギャラリー U35 若手芸術家支援事業 ①高野ユリカ「REGARDING THE ECHO OF OTHERS」	①4/6-16	334	①主催：高野ユリカ
7	ボランティア、インターンシップ活動 ①横浜市こどもの美術展 2023 ボランティア ②横浜市民ギャラリーコレクション展 2024 鑑賞サポーター ③インターンシップ (1.子ども向け事業企画・運営、2.コレクション管理補助、3.アーカイブ構築補助)	①7/21-7/30 ②1-3月 ③通年	46	

③芸術文化活動拠点の開発及び運営(定款第4条第1項第4号)

	事業名	実施時期	参加者・ 入場者数	備考
1	横浜・紅葉ヶ丘五館連携事業「横浜・紅葉ヶ丘まいらん」 ①横浜能楽堂 伝統文化一日体験オープンデー 横浜市民ギャラリー出張ワークショップ 「紋切あそび～折り紙を切って作る梅の花～」 会場：横浜能楽堂 ②横浜・紅葉ヶ丘まいらん連携事業 「横浜・紅葉ヶ丘まいらん 秋のスタンブラリー・見学会」 会場：県立青少年センターほか 近隣公共施設5館及び伊勢山皇大神宮 ③神奈川県立青少年センター子どもフェスティバル 出張ワークショップ 「つくってあそぼう！横浜市民ギャラリーがやってきた！ —フェルトでまめいれポケットをつくろう—」 会場：県立青少年センター	①7/29 ②11/1-11/5(スタンブラリー)、 11/18(フリー見学会・まいらん紹介パネル展) ③1/28	657	①主催：横浜能楽堂 ②主催：神奈川県立音楽堂、神奈川県立青少年センター、神奈川県立図書館、横浜市民ギャラリー、横浜能楽堂、②協力：伊勢山皇大神宮 ③主催：神奈川県立青少年センター
2	若葉町・黄金町地域連携 ①井戸端会議 会場：若葉町ウオーフ ②天天のご近所旅行 ロビーでの天天向上人形展示	①通年(通常隔週火曜日) ②1/20-1/28	—	連携：若葉町ウオーフ、ほか
3	アートなお散歩支援事業 ・横浜市立本町小学校 ・野毛山幼稚園 ・マイ・ハート紅葉ヶ丘保育園 ・クラウン保育園	通年	—	

④芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	横浜市民ギャラリーコレクション展 2024 版をうつす 【関連企画】 ①おしゃべりの日@コレクション展 ②ハマキッズ・アートクラブ「横浜市民ギャラリーまるごと探検ツアー」(再掲) ③版画体験オープンワークショップ ④磯見輝夫・野田哲也インタビュー(冊子掲載、動画公開)	2/23-3/10 【関連企画】 ①3/2、3/9 ②3/3 ③3/3 ④2/19(動画公開)	3,333	④-1 再生回数 113 回 ④-2 再生回数 250 回
2	コレクション管理(環境維持)	通年	—	
3	コレクション管理(所蔵作品管理、調査研究、修復)	通年	—	
4	出品・収蔵作家／関係者インタビュー	通年	—	
5	事業アーカイブ構築	通年	—	

⑤芸術文化に関する情報の収集及び提供(定款第4条第1項第6号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	「アートヨコハマ」「横浜画廊散歩」「ヨコハマ・ギャラリー・マップ」の発行	通年	—	横浜画廊散歩(隔月1回) アートヨコハマ(年3回) ヨコハマ・ギャラリー・マップ(年1回)

■横浜市民ギャラリーあざみ野

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

【注】動画再生回数は3月下旬現在

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	【企画展】あざみ野こどもぎやらい 2023 ぞうけいらぼ 【関連事業】 あざみ野ダンス・ラボ ①親子で K-pop ダンスを踊ってみよう ②10代のためのコンテンポラリーダンスワークショップ ③姿勢教室 ④10代のための HIP-HOP ワークショップ ⑤市ヶ尾高校ダンス部パフォーマンス	7/28-8/6 【関連事業】 ①②③④⑤ ⑤8/6	3,078	
2	【企画展】あざみ野コンテンポラリーVol.14 「長谷川繁 1989-」 【関連事業】 ①アーティスト・トーク:長谷川繁、聞き手:佐藤直子(当館担当学芸員) ②担当学芸員によるギャラリートーク ③対談:長谷川繁、加藤泉(美術家) ④作家インタビュー動画配信	10/7-10/29 【関連事業】 ①10/7 ②10/9 ③10/21	1,990	④動画再生回数:689回
3	【企画展】あざみ野フォト・アニュアル 2024 ・企画展 ・横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展	臨時休館により開催なし	—	アートフォーラムあざみ野の正面エントランスの天井パネル交換工事のため、令和6年2月1日(木)~3月11日(月)まで臨時休館
4	ショーケースギャラリー ①アーティスト×横浜市所蔵カメラ・写真コレクション 鈴木のぞみ展 ②黄金町エリアマネジメントセンター連携企画 太田るなシャワ展 ③シリーズ 陶の表現 進藤詩子展 ④関連ワークショップ「日常にある穴で写真を撮ってみよう」 ⑤関連ワークショップ 紙と陶に描く「いつかどこかの風景」 【関連事業】 作家インタビュー動画配信(3本)	①7/15-9/18 ②9/23-12/10 ③3/16-5/26 ④7/29 ⑤3/20、3/30	—	作家インタビュー動画再生回数 357回(2本合計)進藤詩子については R6 年度公開
5	フェローアートギャラリー ①vol.49 福岡左知子 展 ②vol.50 たんぽぽの家演劇チーム「HANA PLAY」展 ③vol.51 牧島美帆 展 ④フェローアートギャラリー エクステンション 毛利秀勝 展 会場:青葉区民文化センターフィリアホール通路	①4/26-6/25 ②9/27-11/26 ③11/29-1/21 ④6/29-9/3	—	④共催:青葉区民文化センターフィリアホール
6	あざみ野サロン ①Vol.77 映画「波紋」 ②Vol.78 ジェンダー×アート「“バズった”アニメからみるジェンダー意識」	①10/21(2回) ②10/22	—	①②企画・主催:男女共同参画センター横浜北、共催:横浜市民ギャラリーあざみ野

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	子どものためのプログラム ①「やってみよう！えのぐであそぼう！スタンプづくり」 ②ファミリーワークショップ「親子であそぼう！つなげてならべてあそぼう」 ③「つくってみよう！自分の色をつくろう」 ④「素材に挑戦！油絵をかこう」 ⑤ファミリーワークショップ「クレイアニメをつくろう」 ⑥「つくってみよう！やきものでレリーフをつくろう」 ⑦ファミリーワークショップ「ハロウィンコロコロゲームをつくろう」 ⑧「素材に挑戦！文字でえがくアート」 ⑨「やってみよう！やきものをつくろう」 ⑩「やってみよう！かみでつくろう、おさんぽ鳥」 ⑪ファミリーワークショップ「空き箱カメラをデコろう」 会場：山内地区センター ⑫「つくってみよう！木でお道具箱をつくろう」	①4/30 ②5/14 ③6/18 ④6/3、10、17、24 ⑤8/26 ⑥9/17 ⑦10/22(2回) ⑧11/19 ⑨12/10 ⑩1/21 ⑪2/18(2回) ⑫3/17	354	
2	子どものためのプログラム ①「予約制だよ！親子のフリーゾーン」 ②「外国人親子のためのフリーゾーン」	①4/13、4/22、4/30、5/11、5/17、5/24、6/8、6/18、6/24、7/13、7/16、7/22、8/17、8/20、8/27、9/14、9/17、9/20、10/12、10/15、10/28、11/16、11/19、11/25、12/10、12/14、12/16、1/11、1/13、1/21、3/14、3/17、3/23 ②3/24	3,248	
3	子どものためのプログラム 親子で造形ビクニック(個別支援学級や特別支援学校に通う親子対象)	①4/15 ②5/20 ③6/17 ④7/15 ⑤8/19 ⑥9/16 ⑦10/14 ⑧11/18 ⑨12/9 ⑩1/20 ⑪3/16	244	
4	あざみ野オープンスタジオ ①オープンスタジオ「着衣クロッキー」Aコース ②オープンスタジオ「着衣クロッキー」Bコース ③オープンスタジオ「ヌードクロッキー」Aコース ④オープンスタジオ「ヌードクロッキー」Bコース ⑤オープンスタジオ「ヌードクロッキー」Cコース 講座 ⑥はじめてのデッサン 静物と人物 ⑦漆の技法 蒔絵と螺鈿 ⑧日常にある穴で写真を撮ってみよう(ショーケースギャラリー関連企画) ⑨はじめての透明水彩 ⑩はじめての陶芸 ⑪紙と陶に描く「いつかどこかの風景」(ショーケースギャラリー関連企画)	①4/13、4/27、5/11、5/25 ②6/7、6/21、7/5、7/19 ③9/14、9/28、10/12、10/26 ④11/2、11/16、11/30、12/14 ⑤1/18、1/25、3/14、3/21 ⑥5/2、5/9、5/16、5/23、6/6 ⑦6/20、7/4、7/18 ⑧7/29 ⑨11/6、11/13、12/4、12/11、12/18 ⑩11/22、12/6、12/20、1/10 ⑪3/20、3/30	626	
5	アニメーションワークショップ「教師のためのプログラム」	8/1(2回)	50	共催：横浜市中学校美術科研究部会
6	教師のためのプログラム連携「第6回横浜市中学校アニメーションフェスティバル」 会場：横浜市庁舎アトリウム (8校の美術部等の生徒作品上映、アニメーション作家による講評)	1/20	—	共催：横浜市中学校美術科研究部会
7	写真ワークショップ 会場：①横浜市立山内小学校(5年生) ②慶應義塾横浜初等部(5年生)	①5/15、5/26、6/1、6/9 ②6/6、6/20、7/4、7/11	416	
8	「写真と俳句展 小学校5年生たちのまなざし」	10/7-10/15	609	
9	造形活動による学校支援「アトリエ学校利用」 ①横浜市立藤が丘小学校 個別支援学級 ②横浜市立元石川小学校 個別支援学級 ③横浜市立新石川小学校 個別支援学級 ④横浜市立さつきが丘小 個別支援学級 ⑤⑥横浜市立若葉台特別支援学校 ⑦横浜市立長津田小学校 個別支援学級 ⑧横浜市立港北小学校 個別支援学級 ⑨横浜市立あざみ野第一小学校 個別支援学級 ⑩神奈川県立あおば支援学校 ⑪横浜市立師岡小学校 個別支援学級	①5/24 ②6/13 ③6/22 ④7/5 ⑤9/5 ⑥9/12 ⑦9/27 ⑧10/26 ⑨11/14 ⑩11/21 ⑪12/5	263	

10	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立新吉田小学校(リサイクルアート) ②横浜市立田奈小学校個別支援学級(ダンボールアート) ③横浜市立すみれが丘小学校(リサイクルアート) ④横浜市立高田小学校個別支援学級(コンテンツラリーダンス)	①10/2、10/3、10/5 ②10/30、11/13、11/24 ③11/29、11/30、12/1 ④11/6、11/24、11/29	636	主催:横浜市芸術文化教育プラットフォーム
11	あざみ野カレッジ「文化芸術部門」 ①現代美術探求ラボ vol.10「展示会の新しいフォーマット:アナクロニズムって何?」 講師:天野太郎(東京オペラシティ アートギャラリー チーフ・キュレーター) ②「マルセル・デュシャンとレディメイド——創ることについて考える」 講師:中尾拓哉(美術評論家/芸術学) ③「マルセル・デュシャンとレディメイド、そしてチェスヘ——選ぶことについて考える」 講師:中尾拓哉(美術評論家/芸術学) ④女性画家シリーズ「マリー・ローランサン 1920 年代/パリの女性文化と前衛」 講師:沼田英子(昭和音楽大学教授/西洋美術史)	①5/27 ②7/22 ③10/14 ④11/11	139	
12	あざみ野カレッジ「地域資源部門」 ①「アナログレコードで聴くクラシック音楽の録音技術とその発展」 講師:芥川純一(フィリアホール副館長) ②よこはま縁結び講中×あざみ野カレッジ「かやぶき屋根プロジェクトって何?」 講師:橋口豊(横浜市歴史博物館学芸員) ③よこはま縁結び講中×あざみ野カレッジ 「写真が可視化したもの 横浜市所蔵カメラ・写真コレクション探訪」 会場:横浜市歴史博物館 研修室 講師:日比谷安希子(当館担当学芸員)	①9/10 ②1/20 ③2/10	55	①連携:青葉区民文化センターフィリアホール ②③共催:よこはま縁むすび講中実行委員会
13	アート+認知症【やさしい美術鑑賞プログラム】 ①②取組紹介&美術鑑賞体験会 ③認知症の基礎知識とコミュニケーション ④健康で幸せになるアートの活動 ⑤サポーター養成研修 ⑥⑦やさしい美術鑑賞会	①10/25 ②10/29 ③11/4 ④11/12 ⑤1/12、1/16、 1/17、1/19 ⑥1/17 ⑦1/19	196	助成:文化庁「障害者等の文化芸術活動推進助成金」 ⑥⑦共催:横浜市荏田地域ケアプラザ、GrASP 株式会社
14	あざみ野ダンス☆ラボ エクステンション講座 「憧れて踊る 憧れを語る — レンズがとらえた二十世紀のスターたち」	8/20	50	共催:一般社団法人コレオグラフィックセンター、DST-NEXT 協力:横浜美術館、株式会社 DBI
15	アートサポーター事業 (あざみ野こどもぎやらい 2023 での活動)	7/28-8/6	23	
16	あざみ野フェロマルシェ	①6/8 ②8/4、8/5 ③10/21、10/22 ④11/18	7,502	
17	Welcome! ロビーコンサート Vol.371-vol.378	①6/4 ②7/9 ③9/10 ④10/22 ⑤12/3 ⑥12/23 ⑦1/7 ⑧3/17	888	主催:アートフォーラムあざみ野(横浜市民ギャラリーあざみ野、男女共同参画センター横浜北) ③協力:アキュフェーズ㈱ ④連携:横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会 ⑥共催:DST-NEXT
18	アートフォーラムあざみ野 18th アニバーサリー	10/21、10/22	1,952	主催:アートフォーラムあざみ野(男女共同参画センター横浜北、横浜市民ギャラリーあざみ野)
19	あざみ野ダンス☆ラボ エクステンション 会場:横浜市立山内小学校(3 年生)	2/1、2/8、2/15	411	
20	没後 50 年記念「猫と大佛次郎」展 会場:2F ラウンジ	7/20-9/10	—	共催:大佛次郎記念館
21	あざみ野ロビーピアノ・プロジェクト	毎日曜 (2/1-3/11 除く)	225	
22	第 7 回あおば美術公募展	7/8-16	—	主催:あおば美術公募展実行委員会(青葉区役所)
23	青葉区民芸術祭作品展	11/29-12/4、 12/6-12/11	—	主催:青葉区民芸術祭運営委員会(青葉区役所)

③芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第 4 条第 1 項第 5 号)

	事業名	実施時期	参加者・ 入場者数	備考
1	カメラ・写真コレクションの保存、修復、研究、データベース管理と公開	通年	—	
2	Gallery in the Lobby ①カメラのしくみ 2023 ②小型軍用カメラ ③ファインダーがないカメラ ④カラフルなカメラ	①5/6-5/28 ②9/30-10/22 ③10/25-11/15 ④3/12-3/31	—	協力:城西国際大学メディア学部
3	アーティストインタビュー・アーカイブ	通年	—	

④芸術文化に関する情報の収集及び提供(定款第4条第1項第6号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	よこはま縁結び講中「ポスター展示」 場所:横浜市歴史博物館エントランス	2/20-2/24	—	共催:よこはま縁むすび講中実行委員会
2	情報誌「アートあざみ野」発行(年間3回)	通年	—	

■横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

【注】動画再生回数は3月下旬現在

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	石田泰尚 ヴァイオリン・リサイタル 2023	4/23	295	主催:株式会社プレストインターナショナル
2	中世から現代までリコーダーと弦楽器によるわくわく音楽会 ブリュッセル音楽隊がやってくる!	4/29	233	
3	ギター女王 マリア・エステル・グスマン リサイタル ～アランフェス協奏曲 with Yoko Takaki～	10/7	150	
4	ジャズでつながる横浜の街! ジャズプロ・サテライト サッチモが歩んだ日向の道	10/14	52	共同主催:公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
5	第4回日本ベトナム・ピアノフェスティバル 樋口あゆ子が贈るベトナムとの友好コンサート ～ベトナムからのピアニストとつづる友好の輪～	11/19	152	共同主催:日本ベトナム・ピアノフェスティバル実行委員会
6	気仙沼音楽復興支援 杉劇ジャズライブ 2023 ピアノ&ヴァイオリン デュオライブ	12/16	198	共同主催:一般社団法人横浜 Jazz 協会 協力:復興支援音楽の会

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	ロビーパフォーマンス	①4/14 ②5/19 ③6/16 ④7/12 ⑤8/18 ⑥9/13 ⑦10/18 ⑧11/13 ⑨12/20 ⑩1/12 ⑪2/16 ⑫3/18	700	
2	0歳からのちいさなコンサート ①ひよこコンサート Vol.46 ～なごママ&とーるじいじの音楽ひろば～ ②ひよこコンサート Vol.47	①7/7(2回) ②9/30(2回)	284	
3	杉劇にこにこアート体験塾 R5-1 ～真夏の夕焼け～	7/5	193	助成:一般財団法人地域創造
4	イマージュ ISOGO コンサート 2023 in 杉田劇場	7/14	430	主催:イマージュ ISOGO
5	磯子の名手たち Vol.1 真鍋尚之 笙リサイタル～笙で聞く世界の名曲～	7/21	38	
6	杉劇夏まつり 2023	8/26	971	協力:磯子区役所地域振興課、磯子区役所生活衛生課、磯子警察署、磯子消防署、いそご多文化共生ラウンジ、カラフル、靴の杉田 ヨコハマヤ、つばさ、トロ幼稚園舎、フローリスト花だより、まちふく、杉田小学校 150周年実行委員会、
7	杉劇にこにこアート体験塾 R5-2	9/7	265	助成:一般財団法人地域創造
8	東京オペレッタ劇場 Presents メリー・ウィドウ～バリの恋人たち～	9/7	113	
9	Welcome いそご	11/19	15	
10	劇団「横綱チュチュ」第20回本公演 一廻くいちえ	11/24-11/25	665	主催:劇団「横綱チュチュ」
11	杉劇ちょこっとカフェ 杉田劇場ワークショップ まつぼっくりツリーを作ろう!	12/13	22	
12	杉劇にこにこアート体験塾「雅楽」 (会場:横浜市立さわの里小学校)	2/28	54	助成:一般財団法人地域創造

13	杉劇リコーダーず 2023 ワークショップ	7/16-3/23	50	
14	杉劇リコーダーず 第 13 回定期演奏会	3/23	204	
15	杉劇☆歌劇団	8/23-2/17	20	助成：一般財団法人地域創造
16	杉劇☆歌劇団本公演 2024 ミュージカル「TAKEJI〜デタラメの国の王〜」	1/27	261	助成：一般財団法人地域創造
17	みんなで歌おう 第 8 回磯子音楽祭	12/23	351	協力：NPO 法人 横浜シテオペラ 助成：一般財団法人 地域創造
18	杉劇にここを見本市 「カラフルワールド 2024」	2/1-2/5	202	助成：一般財団法人地域創造
19	杉劇にここを冬まつりライブ 2024 スペシャル 【ミュージックライブ編】【ダンス編】	①2/3 ②2/4	319	協力：NPO 法人ドリームエナジープロジェクト、スクランブル・ダンスプロジェクト(NPO 法人 LAND FES、社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル) 助成：一般財団法人地域創造
20	地元発掘映像交流プロジェクト	動画作品制作：12/20-3/26 動画公開日：3/31	—	助成：一般財団法人地域創造
21	杉劇にここ合唱団	8/6-2/4	37	助成：一般財団法人地域創造
22	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立根岸小学校(落語) ②横浜市立浜小学校(箏) ③横浜市立洋光台第二小学校(狂言) ④横浜市立梅林小学校(箏) ⑤横浜市立さわの里小学校(造形)	①12/4 ②12/18、12/19、12/20 ③12/20 ④1/18 ⑤1/22、1/24、1/26、2/16	500	
23	東京音楽大学学生によるロビーコンサート 「杉田劇場エアポート SGT018 便」	11/19	25	協力：東京音楽大学 ACT Project
24	東京音楽大学 ACT Project ホールコンサートチームプレゼンツ 『推し楽器を見つけよう！』	①2/24 ②3/16	51	共催：東京音楽大学 ACT Project
25	インターンシップ・職業体験	通年	27	インターンシップ受入れ：フェリス学院大学、跡見学園女子大学 職場体験受入れ：南・根岸・六浦・富岡東・汐見台・小山台・岡村・洋光台第二中学校
26	ハントワーリング公演 ここから…7	4/8-4/9	900	主催：一般社団法人 夢現人
27	ピアノ&ギター&フラメンコ スペイン！スペシャルコンサート～高木洋子と仲間たち～	4/15	90	主催：カンパニージャ
28	神奈川に笑いを！ J.COM 笑顔寄席 磯子の巻 ～落語の世界 初めの一歩～	5/15	280	主催：株式会社ジェイコム湘南・神奈川
29	「雨上がりにには好きだといって」12ヶ月連続公演 Vol.3 5月編 リヒトの色	5/20-5/21	405	主催：劇団「虹の素」
30	ギターアンサンブルフェスティバル Vol.10 in Yokohama	5/28	70	主催：カンパニージャ
31	ロマンティックピアノ Vol.7	6/10	133	主催：ほつとむじーく
32	ヴァイオリンで聴く往年の洋楽ポップス 一雨の季節の名曲選一	7/6	100	主催：オフィスマキナ
33	音の自然食 純正律音楽 癒しのハーモニーコンサート 2023 Summer	7/29	150	主催：NPO 法人 純正律音楽研究会
34	五代塾公演「六月の奇跡」	10/15	600	主催：五代塾
35	劇団系公演 上演会 音楽劇「ロレリュ横丁ヨモヤマ食堂」	11/4	85	主催：劇団系
36	塚田麻美フィンランドチャレンジ報告展 『出会い』からつながる色の世界 ～母校の仲間たちとともに～	12/20-12/26	399	主催：塚田麻美 共催：磯子区民文化センター杉田劇場 協力：岡村小学校・岡村中学校 美術部
37	純正律音楽研究会が贈る とっておきのクリスマスコンサート 2023	12/25	180	主催：NPO 法人 純正律音楽研究会
38	第 19 回 新春いそごふさと寄席	1/20	310	主催：いそごふさと実行委員会

③芸術文化活動拠点の開発及び運営(定款第4条第1項第4号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト 磯子区予選会	6/29	123	主催：よこはま子ども国際平和プログラム実行委員会・横浜市教育委員会
2	つながる杉田『みんなでプラネタリウム』	8/3-8/6	223	主催：つながる杉田実行委員会 (横浜市磯子区民文化センター杉田劇場／横浜市杉田地区センター／こども家庭支援センター ゆいの木／横浜市新杉田地域ケアプラザ)

3	杉劇地域文化クラブ応援プロジェクト ・コーディネート、報告書作成 ・参加校への講師派遣 ①横浜市立山王台小学校 特設合唱クラブ ②横浜市立森中学校 吹奏楽部 ③横浜市立小田中学校 吹奏楽部 ④横浜市立東永谷中学校 吹奏楽部 ・合同練習 ・発表の場の提供(磯子音楽祭への出演)	コーディネート、報告書作成 8月～1月 参加校への講師派遣 ①11/15、12/6 ②9/27、10/24、11/2、11/30、12/7、12/14、12/19 ③11/10、11/17、11/27、12/1、12/12、12/15 ④9/12、12/13、12/21 合同練習 11/29、12/9 磯子音楽祭 12/23(再掲)	87	令和5年度「文化庁活動改革(部活動の地域移行に向けた実証事業及び地域文化クラブ推進事業)」(公益財団法人音楽文化創造よりコンソーシアムとして委託を受けて実施)
4	杉田小学校 150周年記念展示	11/1-11/7	522	共催:杉田小学校創立150周年記念式典実行委員会
5	屋舗 要 1872年～1970年代の鉄道模型とジオラマ展	3/13-3/19	852	
6	横浜消防音楽隊 桜丘高校吹奏楽部による 避難訓練コンサート	3/20	128	

④芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	杉劇ひばりの日 2023 ギャラリー展 ひばりさんと名優たち	6/23-6/27	332	
2	美空ひばり生誕の地 横浜「杉劇ひばりの日」2023.6.24 わが心の美空ひばり ショーアップコンサート!	6/24	235	主催:株式会社ひばりプロダクション
3	いそご文化資源発掘隊 ①第60回 「暗渠探索の愉しみ」パート2 ②第61回 『赤い靴』と『青い目の人形』2つの童謡が繋ぐ横浜物語パート2 ～赤い靴、異国の地へ～ ③第62回 横浜芸者が伝える 関東大震災から100年の物語 ④第63回 「堀割川の今と昔～市電の走る風景～」 ⑤第64回 旧杉田劇場の看板役者大高コシヲの謎に迫る	①4/14、4/20、4/21、4/25、4/26 ②5/17 ③9/1 ④11/11 ⑤3/5	327	
4	こども文化資源発掘隊 2023 竹でいろいろなものをつくろう! 会場:栗木神社 栗木町内会館	8/9	37	
5	いそご文化円卓会議「磯子の地域文化を語る～洋光台編～」	12/6	6	
6	文化ガイドマップ	3/26	—	

■事務局(経営企画・ACYグループ／総務グループ)

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

【注】動画再生回数は3月下旬現在

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	「Live! 横浜(仮称)」に向けた準備	通年	—	主催:横浜アーツフェスティバル実行委員会 共催:横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	相談窓口の運営	通年	—	相談受付: 109件
2	ヨルノヨ・アートプログラム<水の町プロムナード> ①ヨルは子どもでみなハシャグ 会場:象の鼻パーク ②ウィンドウ・ギャラリー 会場:水町通り各所 ③IMPERIAL APARTMENT GALLERY 1930 会場:インペリアルビル 1F ギャラリー ④獅子文六と大佛次郎の散歩した水町通りの歴史と文化 会場:横浜マリンタワー2F ⑤滞空時間 meets たまぐす 会場:横浜開港資料館中庭 ⑥ためパフォーマンズ『翼をくださいな』 会場:MAMMUT BOULDERING GYM 横浜 ⑦ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2023 SPECIAL LIVE “THE PARK” ⑧ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2023 SPECIAL LIVE “Choro Club” 会場:⑦⑧象の鼻テラス	コア期間 12/9-12/11 ①12/8-12/10 ②12/8-12/17 ③12/8-12/9 ④12/13 ⑤12/16 ⑥12/16-12/17 ⑦12/9 ⑧12/16	11,104	主催:クリエイティブ・ライト・ヨコハマ実行委員会、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

3	横浜 JAZZ PROMENADE 2023 会場：(ホール) 関内ホール、横浜赤レンガ倉庫1号館 (街角) 市内 15 会場 (ジャズクラブ) 市内 12 店舗 【特別企画】 街角ライブ日本丸スペシャルステージ 会場：日本丸メモリアルパーク 【関連企画】 ①Pre-EVENT「Club 273 ～横浜の夜景とジャズを堪能～」 会場：横浜ランドマークタワー69 階 展望フロア スカイガーデン ②レクチャーコンサート「ジャズピアノのふるさと」 会場：戸塚区民文化センター、港南区民文化センター、鶴見区民文化センター、緑区民文化センター ③ジャズプロ・サテライト 会場：横浜市民ギャラリーあざみ野、神奈川区民文化センター、緑区民文化センター、泉区民文化センター、磯子区民文化センター ④NHK 横浜放送局連携企画「はま☆キラ！」Special Jazz Live 会場：NHK 横浜放送局 ⑤横浜スーパーライブハウス 会場：横浜赤レンガ倉庫1号館 ⑥横浜 JAZZ PROMENADE30 周年を祝い、仏料理・みなと JAZZ & 日本茶を楽しむひととき 会場：横浜元町「霧笛楼」 ⑦WEST-KANAGAWA BIG BAND Meeting vol.3 X mas special 会場：南足柄市文化会館	10/7、8 【特別企画】 10/21 【関連企画】 ①9/8 ②9/17、10/21、10/28、10/29 ③9/10、10/13、10/14、10/20、11/11、11/25 ④10/7 ⑤10/9 ⑥10/14 ⑦11/12、12/23	108,712	主催：横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会 共催：横浜市にぎわいスポーツ文化局 助成：芸術文化振興基金助成事業 【特別企画】 主催：横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会 助成：神奈川県文化芸術活動団体事業補助金 【関連事業】 ①主催：横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会 ②主催：横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会、共催：各区民文化センター ③主催：各施設、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、共催または連携：横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会 ④主催：NHK 横浜放送局 ⑤主催：横浜ライブハウス祭実行委員会 ⑥主催：霧限茶実行委員会 ⑦主催：横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会、神奈川県民ホール(公益財団法人神奈川芸術文化財団)、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会、共催：開成ジュニアアンサンブル、南足柄市文化会館、助成：文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業) JAPAN LIVE YELL project 神奈川アートキャラバンコンソーシアム
4	ジャズ関連事業 YOKOHAMA 本牧ジャズ祭 秋の陣 アマチュアジャズバンドフェスティバル vol.12 in 2023YJP 会場：横浜赤レンガ倉庫1号館 3F ホール	10/7	156	主催：YOKOHAMA 本牧ジャズ祭実行委員会 共催：横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会
5	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 先生のためのワークショップ 授業づくり講座「箏」	10/24	9	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム 企画制作：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 協力：横浜能楽堂
6	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①横浜市立榎が丘小学校(箏) ②横浜市立東山田小学校(三味線) ③横浜市立荏田東第一小学校(三味線) ④横浜市立朝比奈小学校(三味線)	①11/14 ②12/12、13、14 ③12/18、19、20 ④1/18	330	主催：横浜市芸術文化教育プラットフォーム
7	ACY 感謝祭 会場：象の鼻テラス	3/20	2,170	協力：象の鼻テラス

③芸術文化活動のための助成(定款第4条第1項第3号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	2023 年度 ACY アーティスト・フェロシップ助成	通年	—	採択件数: 5 件

④芸術文化活動拠点の開発及び運営(定款第4条第1項第4号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	関内外 OPEN!15「創造自由貿易港」 会場：旧第一銀行横浜支店、各クリエイターのスタジオ等	10/14、10/15	1,158	主催：関内外 OPEN!15 事務局(関内外クリエイターズ、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団) 共催：横浜市にぎわいスポーツ文化局 参加団体：163 組
2	ミナトノアート 2023 ①ヨコハマ西口アートプロジェクト 2023 会場：横浜西口幸川橋周辺 ②ミナトノギャラリー巡り 会場：ArtGallery 山手、岩崎博物館(ゲーテ座記念)、altoyo、CROCO ART FACTORY (クロコアートファクトリー)、ATELIERK ART SPACE、gallery fu、art gallery OWL(アウル)、plus.m cafe gallery、LAUNCH PAD GALLERY、art Truth、G8DSTAND CBD CAFE & SHOP、1010 美術 1010 Art Gallery、GALERIE PARIS、Lander、そごう横浜店、横浜高島屋、横浜ガラスーツ ③ミナトノアーティストフェア 会場：そごう横浜店、横浜高島屋 ④ミナトノファクトリー 会場：馬車道駅構内 ⑤ミナトノネコ 会場：旧第一銀行横浜支店 ⑥ミナトノフォト 会場：象の鼻テラス	10/21-11/5 ①10/21 公開 ②10/21-11/5 ③10/21-10/30 10/25-10/31 ④10/28、10/29 ⑤10/28、10/29 ⑥10/30-11/5	5,500	参加人数は主催イベントのみ(①は屋外壁画のため参加人数に含まず) 主催：ミナトノアート実行委員会 共催：横浜市にぎわいスポーツ文化局
3	ドックヤードガーデン活用事業(BUKATSUDO)	通年	—	

⑤芸術文化に関する情報の収集及び提供(定款第4条第1項第6号)

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	アーティスト・クリエイタープロモーション ('横浜市クリエイターデータベース')	通年	—	

2	Web サイト「ヨコハマ・アートナビ」	通年	—	
---	---------------------	----	---	--

⑥芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	ACY フォーラム vol.3 「子どもの居場所・学び場と文化芸術のまちでの交点」 会場：BUKATSUDO ホール	2/2	41	協力：信州アーツカウンシル（一般財団法人長野県文化振興事業団）
2	アートと都市と公共空間フォーラム vol.1 「都市再生の鍵は、文化芸術と公共空間の関係性にあり!?」	3/25	25	主催：アートと都市と公共空間研究会、アーツコミッション・ヨコハマ（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団） 協力：Pile、株式会社相鉄アーバンクリエイツ

⑦芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	令和の横浜使節団 ①新潟編 ②信州編	8/31-3/2 ①8/31-9/1、10/3 ②3/1-3/2、3/28	29	①主催：株式会社リビタ、アーツコミッション・ヨコハマ ②主催：アーツコミッション・ヨコハマ、信州アーツカウンシル（一般財団法人長野県文化振興事業団）
2	横浜国際舞台芸術ミーティング 2023（YPAM 2023） ①YPAM ディレクション（公演プログラム） ②YPAM 連携プログラム ③YPAM フリンジ（公募プログラム） ④YPAM エクスチェンジ（交流プログラム）	12/1-12/17	18,687	主催：横浜国際舞台芸術ミーティング実行委員会 共催：横浜にぎわいスポーツ文化局 参加者人数のうち、オンライン参加者数：④487 人

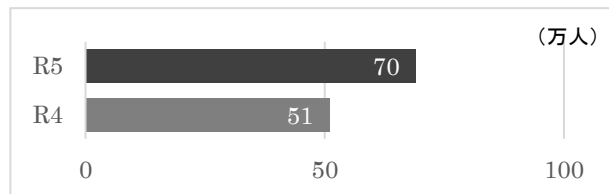
（2）収益事業

	事業名	実施時期	参加者・入場者数	備考
1	駐車場の運営	通年	—	
2	ショップ運営	通年	—	

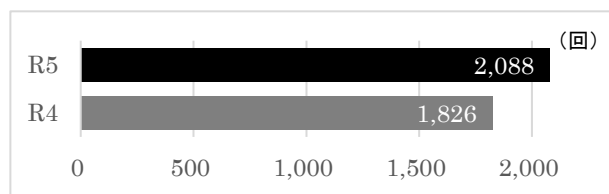
4 データ集

- ・大規模改修工事に伴う長期休館 横浜美術館 [令和3年3月1日～令和6年3月]
横浜能楽堂 [令和6年1月1日～令和8年6月頃]

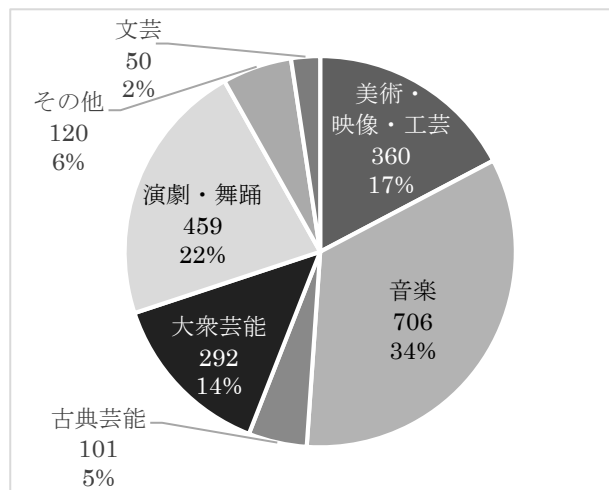
- (1) 事業入場者・参加者数^{※1} : 701,216 人
(内、オンライン参加者数^{※2} 888 人)



- (2) 公演・展示・講座等実施回数 : 2,088 回

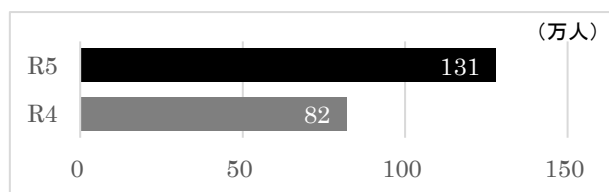


【ジャンル別 内訳】(回)



- (3) 施設利用状況

利用人数^{※3} : 1,313,838 人
ホール系施設利用率/日 : 75%



- (4) 顧客満足度調査 (5 段階) : 4.69 (令和4年度年度 4.63)

※1 主催、共催、協力等への入場者・参加人数。屋外イベント、アウトリーチ等を含む。
 ※2 当該事業の特定された日時に、オンラインで参加した参加者数。
 ※3 施設の全室場の入館、利用人数。貸施設の利用を含む。

5 施設利用状況

- ・大規模改修工事に伴う長期休館期間 横浜美術館 休館 [令和3年3月1日～令和6年3月14日] (仮拠点:PLOT 48)
横浜能楽堂 休館 [令和6年1月1日～令和8年6月頃] (仮拠点「OTABISHO 横浜能楽堂

※令和4年度

横浜みなとみらいホール 休館 [令和3年3月1日～令和4年10月28日]

横浜赤レンガ倉庫1号館 休館 [令和4年6月1日～令和4年11月30日]

(1) 施設利用率、施設利用者数

年度	全施設平均利用率 (ホールのみ集計)	施設利用者数
令和5年度	75%	1,313,838
令和4年度	75%	821,211

(2) 施設別利用者数

施設名	令和5年度(人)	令和4年度(人)	増減(人)
横浜美術館	29,567	(休館中)	29,567
横浜市民ギャラリー	173,529	166,165	7,364
横浜市民ギャラリーあざみ野	66,852	73,945	- 7,093
横浜みなとみらいホール	460,764	202,451	258,313
横浜能楽堂	41,564	46,023	- 4,459
横浜にぎわい座	90,691	76,669	14,022
横浜赤レンガ倉庫1号館	360,922	173,308	187,614
横浜市磯子区民文化センター	67,565	64,371	3,194
大佛次郎記念館	22,384	18,279	4,105
合計	1,313,838	821,211	492,627

(3) ホール系施設の利用率まとめ(日)

施設名	室場名	令和5年度	令和4年度
横浜美術館	レクチャーホール	—	(休館中)
横浜みなとみらいホール	大ホール	95%	100%
	小ホール	98%	98%
横浜能楽堂	本舞台	53%	40%
横浜にぎわい座	芸能ホール	75%	74%
	小ホール	50%	48%
横浜赤レンガ倉庫1号館	ホール	82%	84%
横浜市磯子区民文化センター	ホール	69%	78%
平均利用率		75%	75%

(4)施設・室場別利用状況

横浜美術館 ※令和6年3月15日以降の利用状況

室場名	区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
ギャラリー1～7	企画展日数	—	—	—	—	14,458
	コレクション展日数	—	—	—	—	
美術図書室	開室日数	—	—	—	—	—
アトリエ、ギャラリー8、9、その他	—	—	—	—	—	15,109
レクチャーホール	日	—	—	—	—	—
	時間帯	—	—	—		
合計		—				29,567

横浜市民ギャラリー

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
展示室	BF1	日	348	301	86%	44	24,858
	1F	日	348	319	92%	49	46,270
	2A	日	348	326	94%	56	46,707
	2B	日	348	301	86%	52	405
	3A	日	342	301	88%	53	42,560
	3B	日	342	302	88%	53	4,260
作品保管室		日	348	161	46%	20	1,422
アトリエ		時間帯	696	405	58%	93	7,047
合計			—			420	173,529

横浜市民ギャラリーあざみ野

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
展示室1階	1A	日	308	280	91%	36	30,453
	1B	日	308	283	92%	37	1437
展示室2階	2A	日	308	249	81%	33	20,995
	2B	日	308	223	72%	29	2,767
アトリエ		日	307	265	86%	404	11,200
		時間帯	921	511	55%		
合計(日)			—			539	66,852

横浜みなとみらいホール

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
大ホール		日	308	293	95%	382	361,546
小ホール		日	324	317	98%	379	68,445
リハーサル室		日	331	204	62%	239	11,217
		時間帯	986	442	45%		
練習室	1	時間帯	988	703	71%	451	2,219
	2	時間帯	988	702	71%	543	1,852
	3	時間帯	981	652	66%	470	2,396
	4	時間帯	987	671	68%	466	1,812
	5	時間帯	987	619	63%	495	2,825
	6	時間帯	984	783	80%	556	1,677
レセプションルーム		時間帯	898	291	32%	133	4,953
6階事務室		日	1,215	734	60%	507	1,822
合計			—			4,621	460,764

横浜能楽堂 ※令和6年12月31日までの利用状況

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
本舞台		日	252	134	53%	144	22,106
第二舞台		日	252	168	67%	264	3,881
		時間帯	747	264	35%		
研修室	1	時間帯	747	285	38%	285	2,889
	2	時間帯					
	3	時間帯	747	295	39%	295	3,079
	4	時間帯					
楽 屋	1	時間帯	747	324	43%	311	2,738
	2	時間帯	747	240	32%	230	2,259
	3	時間帯	747	232	31%	223	2,187
	4	時間帯	747	308	41%	294	2,425
合計			—			2,046	41,564

横浜にぎわい座

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
芸能ホール		日	342	255	75%	67	55,073
小ホール		日	342	171	50%	82	27,051
練習室		時間帯	1,710	917	54%	216	4,560
制作室		時間帯	1,710	570	33%	96	4,007
合計			—			461	90,691

横浜赤レンガ倉庫1号館

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
ホール		日	289	238	82%	63	56,600
多目的スペース(2F)	A	日	358	314	88%	44	109,141
	B	日	358	293	82%	41	100,217
	C	日	358	280	78%	40	94,964
合計			—			188	360,922

大佛次郎記念館

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
会議室		日	295	123	42%	79	1,895
和室		日	295	76	26%	51	2,145
入館者		開館日数	295	—	—	—	18,344
合計			—			130	22,384

横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場

室場名		区分	利用可能数	利用数	利用率	利用団体数	利用者数
ホール		日	328	226	69%	262	33,996
		時間帯	981	577	59%		
ギャラリー		日	344	287	83%	289	12,337
リハーサル室		時間帯	1,705	1,037	61%	599	10,564
会議室	A	時間帯	1,730	892	52%	192	1,070
	B	時間帯	1,730	816	47%	199	1,036
	C	時間帯	1,730	828	48%	467	1,925
練習室	A	時間帯	1,730	1,603	93%	1,230	1,832
	B	時間帯	1,730	1,695	98%	1,255	2,494
	C	時間帯	1,730	1,513	87%	1,188	2,311
合計			—			5,681	67,565

6 顧客満足度調査の概要

(1) 調査概要

- 実施期間 令和5年4月～令和6年3月(12か月間)
- 実施事業 財団所管施設およびグループで実施した515事業
(※ 横浜美術館は、休館中で企画展の開催がないため調査無し)
- 調査方法 事業参加者への配布、会場に配置したアンケート票への記入、WEB アンケート

■共通質問項目

下記Q1～5を、各施設・グループに共通の質問項目として設定し集計

Q1 全体評価「本日の(事業名)はいかがでしたか」

Q2 接遇等評価「スタッフの対応やサービスはいかがでしたか」

Q3 施設・設備等評価「当館の使い勝手や清潔さなど快適性はいかがでしたか」

Q4 活動ニーズ調査

「今後さらに取り組んでみたい文化活動はどのようなことですか(複数可)」

Q5 居住地調査「どちらからご来場になりましたか」

■選択肢

Q1～3の選択肢

①満足 ②やや満足 ③ふつう ④やや不満 ⑤不満

Q4の選択肢

①芸術文化の鑑賞 ②自演・自作活動 ③ワークショップ型体験講座等への参加

④学習講座・講演会等への参加 ⑤事業企画や運営への参画

Q5の選択肢

①横浜市内 ②横浜市の外の神奈川県内 ③東京都 ④埼玉県 ⑤千葉県 ⑥その他

■集計方法

Q1～Q3

(「満足」の回答数×5点+「やや満足」の回答数×4点+「ふつう」の回答数×3点+

「やや不満」の回答数×2点+「不満」の回答数×1点)÷(各設問の回答者数－各設問の無回答者数)

＝顧客満足度 とする(小数点以下第3位を四捨五入する)

Q4 各選択肢の回答数を合計するとともに、下記により割合を算出

各選択肢の回答数÷(回答者数－Q4の無回答者数)

Q5 各選択肢の回答数を合計するとともに、割合を算出

(2) 調査結果

調査実施事業の参加者数	138,027 人
回答者数	11,052 人
回収率	8.01%

Q1～3 顧客満足度調査

項目		結果	備考
顧客満足度調査(総合)		4.69	
質問別結果	Q1	4.75	全体評価
	Q2	4.65	接遇等評価
	Q3	4.67	施設・設備等評価

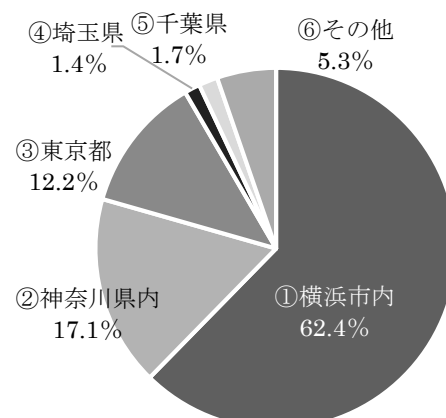
Q4 活動ニーズ調査結果(複数回答可)

選択肢	結果	割合
① 芸術文化の鑑賞	7,800	78.2%
② 自演・自作活動	1,181	11.8%
③ ワークショップ型体験講座等	3,374	33.8%
④ 学習講座・講演会等	2,585	25.9%
⑤ 事業企画・運営	462	4.6%
回答者数－Q4 の無回答者数	1,072	

Q5 居住地調査結果

選択肢	結果	割合
① 横浜市内	6,693	62.4%
② 神奈川県内	1,831	17.1%
③ 東京都	1,305	12.2%
④ 埼玉県	151	1.4%
⑤ 千葉県	181	1.7%
⑥ その他	572	5.3%
合計	10,733	100%

Q5居住地割合



7 協賛・助成・寄付一覧

多くの皆さまからご協賛・助成・ご寄附をいただいて事業を実施しました。

*50音順、敬称略

協賛企業・団体等		
あらい歯科クリニック	株式会社松栄堂	宮本土木株式会社
株式会社浦辺設計	有限会社杉田屋材木店	株式会社ムサ・ジャパン
株式会社エヌケイキャブ	株式会社スズキヤ	株式会社ヤマハミュージックジャパン
NTTテクノクロス株式会社	曽根武夫	株式会社ヤマハミュージックリテイリング 横浜店
大佛次郎研究会	高橋一成	山本工業株式会社
株式会社神奈川銀行	ティールーム霧笛	横浜磯子ロータリークラブ
神奈川トヨタ自動車株式会社	東海国立大学機構	株式会社ヨコハマ機工
株式会社神奈川ナブコ	株式会社中村製作所	横浜高速鉄道株式会社
キリンビール株式会社横浜支社	株式会社ニックスサービス	横浜市金属建具工事協同組合
高栄企業株式会社	日興テクノス株式会社	横浜信用金庫
向洋電気土木株式会社	日本ゾーディアック株式会社	横浜セレモ株式会社
株式会社三陽物産	英エンジニアリング株式会社	一般社団法人横浜みなとみらい21
ジーパンのトップ	ホテルニューグランド	横浜みなとみらい税理士法人
株式会社JVCケンウッド	株式会社 ポンパドウル	横浜元町 霧笛楼
シティ開発株式会社	丸新飲料株式会社	リンクイノベーションズ株式会社
ジャパンリアルエステイト投資法人	みなとみらい21ロータリークラブ	レストランパレ・ド・パルブ
ジョイテック株式会社	株式会社美濃屋あられ製造本舗	

助成機関等		
神奈川県	駐日スペイン大使館	文化庁
一般社団法人 地域創造	独立行政法人日本芸術文化振興会	

寄附		
加藤一	株式会社 テクノジャパン	風越建設株式会社
河野建設株式会社	東芝ブラントシステム株式会社	富士造園株式会社
新興電設工業株式会社	有限会社日本ワールド開発	よこはまシニアボランティアポイント事業(ボランティア登録者7名)
株式会社 WDI JAPAN	Piascore株式会社	

8 助成金交付実績

(1) アーツコミッション・ヨコハマ

以下のプログラムを通じ、合計5,000,000円の助成を交付しました。

2023年度 ACYアーティスト・フェローシップ助成

※順不同(単位:円)

No	採択者	活動内容	交付額
1	加藤 立	アーティスト	1,000,000
2	坂本 夏海	アーティスト	1,000,000
3	私道 かび	作家、演出家	1,000,000
4	山岡 瑞子	映画作家/アーティスト	1,000,000
5	ユニ・ホン・シャープ	アーティスト	1,000,000

9 後援名義 交付実績

横浜市内の芸術文化振興に有意義と認められる行事について、後援名義の使用を承認しました。

	95件
--	-----

10 理事会及び評議員会に関する事項

(1)理事会

【第1回】

開催年月日 令和5年6月9日

議案

- 第1号議案 令和4年度決算における特定資産の積立について
- 第2号議案 令和4年度事業報告及び決算報告について
- 第3号議案 横浜能楽堂大規模改修工事への対応と
仮拠点賃貸借契約に伴う敷金の抛出について
- 第4号議案 臨時職員就業規程の改正について
- 第5号議案 役員等賠償責任保険契約について
- 第6号議案 令和5年度第1回評議員会の開催について

報告事項

職務の執行状況について

【第2回】

開催年月日 令和5年6月26日

議案

- 第1号議案 代表理事及び業務執行理事の選定 並びに
代表理事たる理事長及び代表理事たる専務理事の選任について

【第3回】(みなし決議)

決議があったものとみなされた日 令和5年7月21日

決議があったものとみなされた事項

議案

- 第1号議案 令和5年度第2回評議員会の決議の省略について
 - (1)令和5年度第2回評議員会について決議の省略を行う
 - (2)評議員会の目的である事項
 - 第1号議案 任期満了前に辞任した評議員の補欠選任について

【第4回】(みなし決議)

決議があったものとみなされた日 令和5年8月23日

決議があったものとみなされた事項

議案

- 第1号議案 令和5年度第3回評議員会の決議の省略について
 - (1)令和5年度第3回評議員会について決議の省略を行う
 - (2)評議員会の目的である事項
 - 第1号議案 任期満了前に辞任した業務執行理事の補欠選任について

【第5回】(みなし決議)

決議があったものとみなされた日 令和5年9月21日

決議があったものとみなされた事項

議案

第1号議案 業務執行理事の選定について

【第6回】

開催年月日 令和5年12月1日

議案

第1号議案 職員就業規程改正について

第2号議案 経理規程改正について

第3号議案 剰余金解消計画（立入検査指摘事項）について

第4号議案 令和5年度第4回評議員会の決議省略について

報告事項

ア 令和5年度仮決算について

イ 報告事項 職務の執行状況について

【第7回】

開催年月日 令和6年3月1日

議案

第1号議案 令和6年度事業計画書、収支予算書及び資金調達及び設備投資の見込みについて

第2号議案 令和5年度特定費用準備資金について

第3号議案 特定資産の積立について

第4号議案 令和5年度第5回評議員会の開催について

報告事項

職務の執行状況について

(2)評議員会

【第1回】

開催年月日 令和5年6月26日

議案

第1号議案 評議員の辞任に伴う後任者の選任について

第2号議案 令和4年度事業報告及び決算報告について

第3号議案 役員（理事）の選任について

報告事項

横浜能楽堂大規模改修工事への対応と仮拠点賃貸借契約に伴う敷金の抛出について

【第2回】(みなし決議)

決議があったものとみなされた日 令和5年8月4日

決議があったものとみなされた事項

第1号議案 任期満了前に辞任した評議員の補欠選任について

【第3回】(みなし決議)

決議があったものとみなされた日 令和5年9月6日

決議があったものとみなされた事項

第1号議案 任期満了前に辞任した役員（理事）の補欠選任について

【第4回】(みなし決議)

決議があったものとみなされた日 令和5年12月12日

決議があったものとみなされた事項

第1号議案 役員の報酬額について

【第5回】

開催年月日 令和6年3月25日

議案

なし

報告事項

令和6年度事業計画書、収支予算書及び資金調達及び設備投資の見込みについて

11 運営施設一覧

(1) 運営施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜美術館	西区みなとみらい 3-4-1	大規模改修工事による休館 [令和3年3月1日～令和6年3月14日] ※仮拠点:PLOT 48(西区みなとみらい 4-3-1) 令和6年3月15日第8回横浜トリエンナーレ開幕
2	横浜みなとみらいホール	西区みなとみらい 2-3-6	大ホール(2,020席)、小ホール(440席) リハーサル室(182㎡)、レセプションルーム(168㎡) 音楽練習室(6室)
3	横浜能楽堂	西区紅葉ヶ丘 27-2	大規模改修工事による休館 [令和6年1月～令和8年6月頃] ※仮拠点:OTABISHO 横浜能楽堂(西区みなとみらい 2-2-1 ランドマークプラザ 5階)
4	横浜にぎわい座	中区野毛町3-110-1	芸能ホール(391席)、小ホール(最大141席) 練習室、制作室、情報コーナー(2階)
5	横浜赤レンガ倉庫1号館	中区新港 1-1-1	ホール(最大444席)、多目的スペース(3室)等
6	大佛次郎記念館	中区山手町 113	展示室(35㎡)、ギャラリー(64㎡)、記念室 閲覧室、サロン、会議室、和室
7	横浜市民ギャラリー	西区宮崎町 26-1	展示室(1,146㎡)、アトリエ(148.6㎡)
8	横浜市民ギャラリーあざみ野	青葉区あざみ野南 1-17-3	展示室(610㎡)、アトリエ(142㎡)
9	横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場	磯子区杉田 1-1-1 らびすた新杉田 4F	ホール(310席)、ギャラリー(110㎡) リハーサル室 会議室(3室)、練習室(3室)等

(2) 指定管理者の共同事業体の一員として管理運営に参加している施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク	緑区長津田 2-1-3	ホール(334席)、ギャラリー(123㎡) リハーサル室、練習室(3室)、会議室等
2	横浜市吉野町市民プラザ	南区吉野町 5-26	多目的ホール(200席)、スタジオ(3室) ギャラリー(140㎡)、会議室等
3	横浜市岩間市民プラザ	保土ヶ谷区岩間町 1-7-15	ホール(185席)、スタジオ(4室)、ギャラリー(85㎡) リハーサル室、レクチャールーム等
4	横浜市市民文化会館 関内ホール	中区住吉町 4-42-1	大ホール(1,038席)、小ホール(264席) リハーサル室(4室)等